

西南学院大学に対する大学評価（認証評価）結果

I 判定

2024 年度大学評価の結果、西南学院大学は本協会の大学基準に適合していると認定する。

認定の期間は、2025 年 4 月 1 日から 2032 年 3 月 31 日までとする。

II 総評

西南学院大学は、建学の精神に「Seinan, Be True to Christ（西南よ、キリストに忠実なれ）」を掲げ、使命として「真理の探求および優れた人格の形成に励み、地域社会および国際社会に奉仕する創造的な人を育てること」と定めている。これらに基づき、大学の理念・目的を「キリスト教を教育の基本理念とし、深遠な学術研究とそれに立脚した教育を基盤に、学術文化の向上に寄与するとともに、地域、日本、そして世界に貢献できる教養豊かで深い専門知識と創造性を備えた人材を育成する」と定めている。これらの建学の精神・使命及び大学の理念・目的を達成するために「西南学院ビジョン 2016-2025」を策定するとともに、同ビジョンの実現に向けた「中長期計画 2016-2025」を定め、これを具体化した単年度の事業計画を策定して、教育研究活動の充実に向けて取り組んでいる。

内部質保証については、「西南学院大学内部質保証推進体制及び手続に関する規程」（以下「内部質保証に関する規程」という。）を定め、内部質保証の推進に責任を負う組織として、副学長（総務担当）を長とする「西南学院大学内部質保証推進委員会」（以下「内部質保証推進委員会」という。）を置くとともに、各「個別点検評価委員会」が行った各学部・研究科・部局の自己点検・評価結果について、「個別点検評価委員会」のうち「教学マネジメント委員会」「研究マネジメント委員会」「基本問題点検評価委員会」がとりまとめ、学長を長とする「全学点検評価委員会」が全学的な観点から自己点検・評価結果を集約及び承認している。「全学点検評価委員会」が承認した自己点検・評価結果について、「内部質保証推進委員会」がその適切性・有効性を検証して改善方針を立案し、「全学点検評価委員会」に提言するという体制としている。ただし、「内部質保証推進委員会」と「全学点検評価委員会」の役割分担、構成員の区別を関連規程等に定めているものの、内部質保証推進体制図において「内部質保証推進委員会」の上位に位置付けている「部長会議」から、「内部質保証推進委員会」の議を経ずとも点検・評価に基づいて、各学部・研究科・部局に対して改善

指示を出すことが可能な体制となっており、必ずしも「内部質保証推進委員会」が内部質保証の推進に責任を負っているとはいえない。したがって、「内部質保証推進委員会」を中心とした内部質保証システムを十分に機能させるために、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理するよう、改善が求められる。

教育については、大学全体の学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程の編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）を明示するとともに、各学部・研究科の学位授与方針や教育課程の編成・実施方針を定めている。これらの方針に基づき、各学位課程にふさわしい授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成している。また、カリキュラムツリーやカリキュラムマップ等を運用し、教育課程の編成・実施方針と教育課程の整合を図り、学位授与方針との連関や学年進行にあわせた科目の配置、順次性、学位授与方針を示すことで、学生が体系的に履修できるよう工夫している。アクティブ・ラーニング型授業の導入やシラバス記載内容の工夫など、各学部・研究科においては、学習の活性化や効果的な教育のためのさまざまな措置を講じている。学習成果の把握・評価については、「D P 観点別評価」の実施、「学修ポートフォリオ」への学習成果の反映とそれに基づく履修相談・指導の高度化、独自の「教学 I R 定型レポート」の全学部への導入・活用といった今後に期待される取り組みも開始している。

優れた取り組みとしては、福岡市との協定に基づいて長年にわたり実施してきた「西南子どもプラザ」に、2024 年度から「子育て支援コンシェルジュ」を導入し、利用者の個別ニーズに基づく情報提供や適切なサービス・支援機関の紹介等の対応も開始したことが挙げられる。「西南子どもプラザ」は、福岡市内の「子どもプラザ」スタッフの人材育成や子育てボランティア、グループへの支援等も行い、大学の専門性を活かして社会の要請に応える地域貢献活動に寄与しており、優れた取り組みとして高く評価できる。

一方で、改善すべき課題もいくつか見受けられる。学部において、単位の実質化を図る措置として、履修上限単位数を設定してはいるものの、資格取得学生や卒業延期者に対する指導は必ずしも十分とはいえないため、単位の実質化に向けて履修指導の更なる徹底などの措置を講じる必要がある。また、全研究科で学習成果の測定に向けて「大学院コモン・ルーブリック」を導入したものの、研究科及び課程でルーブリックを共通とし、専攻・課程ごとの学位授与方針に示した能力と同ルーブリックの指標との対応が必ずしも明確でないなど不十分であるため、各学位授与方針に示した能力を測定するに適した指標を開発して把握・評価に取り組むよう改善が求められる。さらに、複数の研究科では、収容定員に対する在籍学生数比率が低い数値となっているため、大学院の定員管理を徹底するように改善が求められる。

今後は内部質保証の取り組みを通じてこれらの問題点を解決するとともに、優れた特徴のある取り組みをより一層発展させることで、一層の飛躍を遂げることを期待し

たい。

Ⅲ 概評及び提言

1 理念・目的

<概評>

- ① 大学の理念・目的を適切に設定しているか。また、それを踏まえ、学部・研究科の目的を適切に設定しているか。

建学の精神である「Seinan, Be True to Christ（西南よ、キリストに忠実なれ）」に基づき、学校法人西南学院（以下「学院」という。）の使命として「真理の探求および優れた人格の形成に励み、地域社会および国際社会に奉仕する創造的な人を育てること」を掲げている。

大学の理念・目的は、「キリスト教を教育の基本理念とし、深遠な学術研究とそれに立脚した教育を基盤に、学術文化の向上に寄与するとともに、地域、日本、そして世界に貢献できる教養豊かで深い専門知識と創造性を備えた人材を育成すること」と定めている。また、建学の精神を踏まえ、使命や大学の理念・目的に基づき、各学部で人材養成の目的を定めている。例えば、人間科学部では、「キリスト教主義による人間教育の理念に基づいて、幅広く高い教養と人間に関する諸分野の学術的成果を習得させることによって、人間の生涯に亘る成長と発達についての深い理解、他者を受容し共感する能力、並びに地域社会、わが国と世界についての主体的思考力と総合的な判断力をもった個人を育成するとともに、とりわけ教育、保育、福祉、心理の各分野において優れた働き手として貢献しうる専門家を養成すること」と定めている。

大学院の目的は、「建学の精神に基づき、学術の理論及び応用を教授研究し、研究者としての深い学識及び卓越した能力を培い、また高度の専門性が求められる職業を担うための高度の専門的知識・能力及び卓越した指導力を育成し、文化の進展に寄与すること」と定め、「目的を達成するため、創造性豊かな優れた研究・開発能力をもつ研究者、確かな教育能力と研究能力を兼ね備えた大学教員、高度な専門的知識・能力をもつ高度専門職業人、地域等の基盤社会を多様に支える高度で知的な素養のある教養人、などの人材を養成する」としている。また、大学院の目的に基づいて、各研究科で目的を定めている。例えば、経営学研究科博士前期課程及び博士後期課程では、「グローバルな視野と高度な専門性に裏付けられた独創的な知見と倫理観を備えた研究者や高度専門職業人の育成を目的とする。そのために、経営学・経営情報学・商学・会計学の各学問領域において、経営学研究科の伝統と特色を生かしつつ、現代社会の要請に応えた専門知識を教授することを通して、時代を先導するリーダーとして大学・研究機関及び産業界

の発展に寄与する人材を養成する」こととしている。

以上のことから、大学及び大学院の目的を適切に定めているといえる。

② 大学の理念・目的及び学部・研究科の目的を学則又はこれに準ずる規則等に適切に明示し、教職員及び学生に周知し、社会に対して公表しているか。

大学の理念・目的は、「西南学院大学学則」（以下「学則」という。）に定め、大学院の目的は「西南学院大学大学院学則」（以下「大学院学則」という。）に定めている。

建学の精神及び使命については、ホームページに「創立者と建学の精神」として明示し、大学の理念・目的及び各学部・学科、研究科・専攻の目的についても、『西南学院大学学生便覧』（以下『学生便覧』という。）『西南学院大学大学院学生便覧』（以下『大学院学生便覧』という。）、ホームページ、『西南学院大学入学案内 2023』『西南学院大学大学院入学案内 2023』等を通じて、学生及び教職員に周知するとともに、社会に広く公表している。

学生に対しては、建学の精神、使命、大学の理念・目的を周知するため、新入生オリエンテーション等を通じた周知に加えて、全学部で選択科目「西南学院史」、必修科目「キリスト教学」を開講するほか、チャペルアワーという独自の取り組みを実施している。教職員に対してもチャペルアワーへの出席を推奨するとともに、事務局聖書に親しむ会、職員夏期修養会、西南学院教職員クリスマス等の催しを通じて、建学の精神及び学院の使命を周知する機会を設けている。

以上のことから、大学の理念・目的及び学部・研究科の目的を学則・大学院学則等に適切に定め、学生、教職員、社会に対して広く周知しているといえる。

③ 大学の理念・目的、各学部・研究科における目的等を実現していくため、大学として将来を見据えた中・長期の計画その他の諸施策を設定しているか。

2014 年度に建学の精神及び使命を踏まえて、人間育成（キリスト教精神に基づいた隣人愛の実践）、教育研究（確かな保育・教育力と新たな知と価値の創造）、国際感覚（異文化を受容し、行動できる国際性の修得）、地域貢献（進化する福岡とともに歩む学院としての自覚と協働）、経営基盤（持続的な変革と発展を支える柔軟な組織の構築）の5つの視点で構成する「西南学院ビジョン 2016-2025」（以下「西南学院ビジョン」という。）を策定している。さらに2015年度には同ビジョンの実現に向けた「中長期計画 2016-2025」（以下「中長期計画」という。）を定め、この中長期計画を具体化した単年度の事業計画を策定している。

中長期計画は、2016～2020年度までの前期中期計画、2021～2025年度までの後期中期計画で構成し、後期中期計画では「西南学院ビジョン」の5つの視点に基づき、重点的に取り組む事項を注力事項として定め、注力事項の達成に向けてア

アクションプランを策定している。中長期計画は各アクションプランの検討会議体及び実施主体を明確にし、責任をもって諸政策を着実に推進できるようにしている。くわえて、後期中期計画は「大学第14次財政計画（2021年度～2025年度）」といった財政計画とも連動し、各アクションプランの予算を組み込むことで財政面との整合性を図り、認証評価結果等も反映したアクションプランを策定しており、中長期計画管理シートを用いて進捗状況を管理している。

各実施主体は、単年度の事業計画にアクションプランを取り込んで策定し、毎年度の点検を行い計画の達成状況を確認するとともに、自己点検・評価の側面からも必要に応じて計画の見直しを行うことができる体制としている。なお、単年度の事業計画の達成状況は、事業報告書としてホームページに公開している。

以上のことから、大学の理念・目的に基づいた中長期計画を適切に設定しているといえる。

2 内部質保証

<概評>

① 内部質保証のための全学的な方針及び手続を明示しているか。

2019年度に「全学点検評価委員会」において、「内部質保証の方針」を策定し、同方針に基づき、「西南学院大学内部質保証推進体制及び手続に関する規程」（以下「内部質保証に関する規程」という。）を制定している。同規程において、内部質保証について「理念・目的、教育目標及び各種方針の実現に向けて、教育研究をはじめとする本学の諸活動を適切に機能させ、それらが一定水準にあることを自らの責任で説明又は証明し、改善につなげる恒常的かつ継続的活動」と定義している。

内部質保証に関する全学的な手続は、「内部質保証の方針」「内部質保証に関する規程」「西南学院大学自己点検・評価規程」（以下「自己点検・評価規程」という。）「西南学院大学自己点検・評価規程細則」（以下「自己点検・評価規程細則」という。）「自己点検・評価実施要領」、内部質保証推進体制図に示している。

具体的には、20を超える「個別点検評価委員会」のうち「教学マネジメント委員会」「研究マネジメント委員会」「基本問題点検評価委員会」が、各学部・研究科・部局の「個別点検評価委員会」が点検・評価をした結果を集約し、これら3つの委員会が集約したそれらの点検・評価結果を、学長を長とする「全学点検評価委員会」が受けて、全学的な観点から自己点検・評価結果を集約及び承認作成し、「個別点検評価委員会」に助言・指摘及び改善指示を行う。「全学点検評価委員会」が集約及び承認した自己点検・評価結果については、副学長が長を務める「内部質保証推進委員会」がその適切性・有効性を点検・評価し、学長が長

を務める「部長会議」に報告するとともに改善方針等を審議し、「全学点検評価委員会」に提言する体制としている。内部質保証の推進主体である「内部質保証推進委員会」の業務については、「内部質保証に関する規程」に「自己点検・評価の適切性及び有効性の点検及び評価」「自己点検・評価に係る改善方針の立案及び全学評価委員会への提言」等の4項目を定めている。

これらの内部質保証に係る自己点検・評価の手続は、毎年度策定している「自己点検・評価実施要領」に明示しており、内部質保証の推進に責任を負う全学的な組織の権限と役割を明らかにし、学内構成員への周知に努めている。「内部質保証の方針」は、毎年度同実施要領を通じて教職員に周知しているほか、学生及び社会に対してはホームページで公表している。

以上のことから、内部質保証のための全学的な方針及び手続を概ね適切に明示しているといえる。

② 内部質保証の推進に責任を負う全学的な体制を整備しているか。

「内部質保証に関する規程」において、内部質保証の推進に責任を負う組織として、「内部質保証推進委員会」を置くことを定めている。「自己点検・評価規程」では、「教育研究水準の向上に努め、教育研究活動の活性化を図るとともに、その社会的責務を果たしていくために、教育研究及び大学管理運営の状況について、自己点検・評価を行う」ことを定めており、その目的の達成のため、「全学点検評価委員会」と「個別点検評価委員会」を置くことを規定している。

「内部質保証推進委員会」は、副学長（総務担当）を委員長とし、副学長（教育・研究担当）、大学院学務部長、大学事務長、総合企画部長、入試・国際・教育推進部事務部長、学術支援部事務部長、企画課長、教育推進課長、学術研究所事務室長、大学院課長、本協会の評価委員の経験を有する者のうちから副学長（総務担当）が委嘱する者、その他教職員のうちから副学長（総務担当）が委嘱する者によって構成し、2022年度は4名の本協会の評価委員経験者を構成員としている。「全学点検評価委員会」が検証を行った自己点検・評価に関して、その適切性・有効性についての点検・評価や、自己点検・評価に係る改善方針の立案及び「全学点検評価委員会」に対して提言を行うほか、「教学マネジメント委員会」「研究マネジメント委員会」「基本問題点検評価委員会」への支援等を行う役割も担っている。

「全学点検評価委員会」は、学長を委員長として、副学長（総務担当）、副学長（教育・研究担当）、学部長、研究科長、各センター長等の教育研究組織の代表者を中心とした委員で構成し、「個別点検評価委員会」の自己点検・評価を総括するとともに、「自己点検・評価の基本計画及び実施項目に関する事項」「個別評価委員会がとりまとめた自己点検・評価の集約及び承認」等を処理する役割

を担っている。「個別点検評価委員会」は、各学部・研究科・部局に設置しており、「教学マネジメント委員会」「研究マネジメント委員会」「基本問題点検評価委員会」の支援を受けながら、助言・指摘又は改善指示に基づく改善を図り、その状況を「教学マネジメント委員会」「基本問題点検評価委員会」「全学点検評価委員会」を通じて「内部質保証推進委員会」に報告している。これらの手続や「助言・指摘」、「改善指示」の定義は、「自己点検・評価実施要領」に明記している。

一方で、「内部質保証に関する規程」において、副学長が長を務める「内部質保証推進委員会」を内部質保証の推進に責任を負う組織として位置付けているものの、実態は学長が長を務める「全学点検評価委員会」や内部質保証推進体制図において「内部質保証推進委員会」の上位に位置付けている「部長会議」から、「内部質保証推進委員会」の議を経ずとも点検・評価に基づいて各学部・研究科・部局に対して改善指示を出すことが可能な体制としており、必ずしも「内部質保証推進委員会」が内部質保証の推進に責任を負っているとはいえ、規定と実態とに齟齬が認められることから、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理するよう、改善が求められる。また、点検・評価報告書を作成する主体のひとつである「基本問題点検評価委員会」の長と自己点検・評価の適切性・有効性を検証する責任を負う「内部質保証推進委員会」の長の重複をはじめとして委員の重複も多いことから、両者の役割分担の明確化や機能分化が望まれる。

③ 方針及び手続に基づき、内部質保証システムは有効に機能しているか。

3つの方針の策定に関する全学の基本的な考え方を「西南学院大学教学マネジメントガイドライン」（以下「教学マネジメントガイドライン」という。）及び「西南学院大学教学マネジメントの基本的考え方」に定めている。同ガイドラインにおいては、大学の教育研究の目的及び人材育成の目的と整合するよう卒業認定・学位授与方針を定めること、学則に規定する教育内容に整合するよう教育課程編成・実施の方針を定めること、学生の受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）は、教育理念、卒業認定・学位授与方針、教育課程の編成・実施方針に基づく教育内容を踏まえて策定することを明示している。しかし、大学院の3つの方針については、「『教学マネジメントガイドライン』に基づき、策定している」としているものの、大学院の3つの方針を策定する際の全学としての基本的な考え方は、同ガイドラインに明記されていないことから、今後、学士課程の3つの方針における策定の方針と同様に明示することが望まれる。

内部質保証の活動として、「自己点検・評価実施要領」と大学基準を踏まえた「評価の視点」「評価者の観点」「記述の注意点」に基づく回答項目を設けた

「自己点検・評価シート」を用いて自己点検・評価を実施している。具体的には、各学部・研究科・部局において、同シートを用いて自己点検・評価結果（案）を作成し、「個別点検評価委員会」で点検・評価を行った後に「教学マネジメント委員会」「研究マネジメント委員会」「基本問題点検評価委員会」がそれぞれとりまとめて点検・評価を行い、それらを「全学点検評価委員会」が全学的観点から点検・評価を行っている。「全学点検評価委員会」は、「内部質保証推進委員会」に点検・評価報告書の検証依頼と改善報告を行っている。さらに「内部質保証推進委員会」は、学長を長とする「部長会議」に自己点検・評価結果を提出し、報告している。「内部質保証推進委員会」は、本協会の評価員経験者を構成員に加えることを規定し、「全学点検評価委員会」から報告があった自己点検・評価の適切性及び有効性の点検・評価を行い、問題点が抽出された際には、改善方針の立案と「全学点検評価委員会」に対して提言を行い、客観性、妥当性を担保することに努めている。

「全学点検評価委員会」は、「内部質保証推進委員会」からの提言に対して、「教学マネジメント委員会」「研究マネジメント委員会」「基本問題点検評価委員会」を通じて、各学部・研究科・部局に対して助言・指摘又は改善指示を行い改善・向上に努めている。例えば、「内部質保証推進委員会」から「新任教員については、情報倫理の学習及びテストの合格を義務付けておらず、オリエンテーションで説明を行うのみにとどまっている」との提言を受けた「全学点検評価委員会」が、「基本問題点検評価委員会」を通じて所管課に助言・指摘を行い、新任教員に対して情報倫理の学習及びテストの合格を義務付けるよう改善を図った。くわえて、2018年度に当該大学と同じくキリスト教を建学の精神とする大学と相互評価の実施に関する協定を締結し、毎年度、相互評価を実施しており、2023年度は両大学の執行部による情報交換会を開催し、相互評価結果で改善を要すると提言された事項に関して、双方の対応・改善状況を確認している。また、2023年度に大学の教育活動等に関して、地域社会及び産業界等の学外参画者との懇談及び意見聴取を通じて教育活動の取り組みに関する客観的な検証や改善、適切性の確保を図ることを目的とした「教育に関する懇談会」を設置、開催している。

ただし、「内部質保証推進委員会」が点検・評価報告書から課題を抽出した後に、「全学点検評価委員会」に改善方針を提言し、それを受けて同委員会が各学部・研究科・部局に対して改善指示等を出すと規定している。一方、大学全体の3つの方針の策定・変更については、点検・評価も含めて「全学点検評価委員会」のもとに配置する「教学マネジメント委員会」で行うことを規定しており、実際には同委員会で決定した事項を学長が長を務める「部長会議」から改善指示を出すことが可能な体制としているなど、「内部質保証推進委員会」が内部質保証の推進に責任を負うとの規定と実態とに齟齬が認められる。したがって、「内部質

保証推進委員会」を中心とした内部質保証システムが必ずしも十分に機能しているとはいえないことから、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理するよう、改善が求められる。

教職課程に関する点検・評価については、「西南学院大学教職教育センター規程」に基づき、「教職教育センター委員会」が教職課程の自己点検・評価を行い、「教職課程自己点検・評価報告書」原案にとりまとめ、「全学教職委員会」において審議している。教職課程に関する自己点検・評価の実施体制、方法、スケジュール、手続などは、「教職課程自己点検・評価実施要領」に明記している。

行政機関からの指摘事項について、当該大学では設置計画履行状況等調査に係る指摘事項はなく、認証評価機関等からの指摘事項に対しては、「全学点検評価委員会」の統括のもと、各学部・研究科・部局が改善に取り組み、自己点検・評価を通じて改善を確認している。

以上のことから、内部質保証の体制や手続は概ね定められているものの、前述のとおり、内部質保証における規定事項と実態に齟齬があるため、内部質保証に係る方針・諸規程や手続を見直し、関係する会議体を整理したうえで、内部質保証が十分に機能するよう、改善が求められる。

④ 教育研究活動、自己点検・評価結果、財務、その他の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしているか。

教育研究活動、自己点検・評価結果、財務、その他の諸活動における状況等の公表について、学校教育法及び学校教育法施行規則に定められた教育研究上の目的、3つの方針、教育研究上の基本組織、教職員に関するデータ、学生に関するデータ、教員養成の状況、設置計画履行状況等調査への対応や自己点検・評価、事業計画、財務情報などをホームページで公表しており、社会に対する説明責任を果たしているといえる。

公表すべき情報は、原則として毎年5月1日を基準日として更新し、大学ホームページのトップページから、「西南学院大学について」を通じてアクセスできる「情報公開」ページを設けて包括的に公表しており、社会からの情報アクセスへの利便性に配慮している。

以上のことから、教育研究活動、自己点検・評価結果、財務、その他の諸活動の状況等を適切に公表し、社会に対する説明責任を果たしているといえる。

⑤ 内部質保証システムの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

内部質保証システムの適切性の点検・評価については、「内部質保証推進委員会」が主体となり、「内部質保証に関する規程」「自己点検・評価規程」「自己

点検・評価規程細則」に基づき、毎年度行うこととしている。また、当該大学と同じくキリスト教を建学の精神とする大学と相互評価の実施に関する協定を締結し、相互評価を実施している。例えば、「全学点検評価委員会」が検証した「2022年度相互評価報告書」「2022年度自己点検・評価報告書」及び「基準4抜粋自己点検・評価シート」並びに上述の相互評価の実施に関する協定を締結した大学から示された「2021年度相互評価結果」に基づき、「内部質保証推進委員会」が自己点検・評価の適切性及び有効性について点検・評価することで、内部質保証システムが有効に機能しているかについて検証した。

点検・評価に基づく改善・向上の取り組みとして、2023年度に研究の質向上に関する自己点検・評価活動を所管する「研究マネジメント委員会」を設置し、内部質保証推進体制に「研究マネジメント委員会」を組み入れた。また、「研究マネジメント委員会」の設置に伴い、「研究マネジメント委員会規程」を制定し、審議事項として「研究活動の内部質保証推進のための諸活動」を明記している。

以上のことから、内部質保証の適切性について、点検・評価を行う手続は概ね適切であるといえる。

<提言>

改善課題

- 1) 「内部質保証に関する規程」において、副学長が長を務める「内部質保証推進委員会」を内部質保証の推進に責任を負う組織と定め、「全学点検評価委員会」「教学マネジメント委員会」等と連携し内部質保証を推進すると定めているものの、実態はいずれも学長が長を務める「全学点検評価委員会」や「部長会議」から、「内部質保証推進委員会」を経ずとも、各学部・研究科・部局に対して、点検・評価に基づく改善に向けた取り組みについての指示も行うことが可能な体制としており、規定と実態とに齟齬が認められる。したがって、必ずしも「内部質保証推進委員会」を中心とした内部質保証システムが十分に機能しているとはいえないことから、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理するよう、改善が求められる。

3 教育研究組織

<概評>

- ① 大学の理念・目的に照らして、学部・研究科、附置研究所、センターその他の組織の設置状況は適切であるか。

大学の理念・目的及び各学部・研究科の目的に沿って教育研究組織を編制し、8学部 14 学科（うち、文学部 2 学科は 2020 年度から学生募集停止）、7 研究科 9 専攻、3 専攻科、留学生別科を設置している。附置機関として学術研究所、図

書館、体育館、博物館、「西南コミュニティーセンター」等の10の各種センターを設置している。これらの機関は、各規程において、それぞれの設置の目的を定めている。

2016年度には臨床心理士に対する社会の期待の高まりに応じて人間科学研究科臨床心理学専攻を設置し、2020年度には文学部を外国語学部へ改組して外国語に関する知識と実践的な運用能力等を身につけた人材育成に教育理念を変更し、2023年度には「教育・研究推進機構」の廃止や「ラーニングサポートセンター」の設置など、社会情勢の変化にも対応して組織改編を行っている。

以上のことから、大学の理念・目的に沿って、適切に学部・研究科、附置研究所、センターその他の組織を設置しているといえる。

② 教育研究組織の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

教育研究組織の適切性の点検・評価については、「内部質保証に関する規程」「自己点検・評価規程」「自己点検・評価規程細則」に基づき、毎年「自己点検・評価実施要領」を作成し、定期的に検証している。具体的には、各部局が「自己点検・評価実施要領」に基づき、自己点検・評価シートの点検・評価項目に沿って自己点検・評価を実施し、「基本問題点検評価委員会」が自己点検・評価シートの内容を検証したうえで自己点検・評価報告書を作成している。「基本問題点検評価委員会」が作成した自己点検・評価報告書を「全学点検評価委員会」が検証し、その結果を踏まえて「内部質保証推進委員会」が提言を策定している。

点検・評価の結果に基づく改善・向上として、2021年度の「自己点検・評価報告書」に基づき、「内部質保証推進委員会」が「全学点検評価委員会」に対し、「全学点検評価委員会」が教育課程の編成や教育方法の導入、教育の実施、学習成果の測定において「全学的な組織の運営・支援及びその適切性の担保が不十分な場合は、改善が求められる」との助言・指摘の提言を示し、「教学マネジメント委員会」及び「教育課程見直し検討委員会」が中心となって教学事項の改善に向けた対応の検討や支援を行った。その結果として、2023年3月末をもって「教育・研究推進機構」等を発展的に解消することを決定し、教学事項に関する最終的な意思決定を「教学マネジメント委員会」が担うこととした。

以上のことから、教育研究組織の適切性について、定期的に点検・評価し、改善・向上の取り組みを概ね適切に実施しているといえる。今後は「基準2 内部質保証」で指摘したように、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理し、そのもとで改善・向上に努めていくことが期待される。

4 教育課程・学習成果

<概評>

① 授与する学位ごとに、学位授与方針を定め、公表しているか。

大学全体の学位授与方針として、大学の理念と目的に基づいた「A：知識・技能」「B：思考力・判断力・表現力等」「C：総合的な学修経験・創造性」「D：態度・志向性」の4つのカテゴリーからなる資質・能力を身につけた者に学位を授与することを明示している。学部・学科においては、上記4カテゴリーごとの養成する資質・能力について、「共通科目」は全学部・学科共通で、「専攻科目」は各学部・学科の教育理念・目的及び学問分野の特性をもとに策定したうえで、授与する学位ごとに学位授与方針を定めている。例えば、神学部神学科では、「共通科目」全学部共通のA-1、B-1、C-1、D-1に加えて、「専攻科目」に関しては、「A-2：聖書の学びに精通し、特にバプテスタの信仰理解に精通し、信仰の歴史的・神学的問題を多面的に理解することができる。」等、大学全体の学位授与方針に対応し、授与する学位ごとに卒業時に身につけるべき能力等の学習成果を明示した具体的な学位授与方針を定めている。

大学院の学位授与方針について、大学の理念・目的に基づき、博士前期課程・修士課程と博士後期課程でそれぞれ定めている。そのうえで、各研究科・専攻では授与する学位ごとに明示して設定している。例えば、法学研究科法律学専攻博士前期課程では、「法学・政治学に関する専門的知識を修得し、専門的技能及び研究者としての責任感・倫理観を身に付ける」等の3項目を学習成果として明示している。

上記の学位授与方針は、2019年度から開始した教育課程の見直しに基づき、2023年度から運用しており、ホームページ、『学生便覧』、『大学院学生便覧』、入学案内に公表し、学生のみならず広く社会に示している。

以上のことから、授与する学位ごとに学位授与方針を定め、適正に公表しているといえる。

② 授与する学位ごとに、教育課程の編成・実施方針を定め、公表しているか。

大学全体の教育課程の編成・実施方針において、教育課程の編成と実施で項目を分け、教育課程の体系、教育内容、教育課程を構成する授業科目区分、授業形態を定め、各学部・学科では教育課程の編成・実施方針を学位授与方針のカテゴリーに対応させて、授与する学位ごとに定めている。

各学部・学科の教育課程の編成・実施方針では、例えば、神学部神学科では、教育課程の編成方針については「共通科目」全学部共通のA-1、B-1、C-1、D-1に加えて、「専攻科目」に関しては、学位授与方針に沿って「A-2：キリスト教精神に基づく幅広い教養を身に付けるための専門基本科目及び神学を学ぶ

うえで不可欠なツールである古典語学や基礎的な現代語学に習熟するための古典語学・外書講読科目を配置する」こと等を定めている。

大学院の教育課程の編成・実施方針は、大学の理念・目的に基づき、コースワークとリサーチワークで構成することを示した「教育課程の編成方針」「教育課程の実施方針」「学修成果の評価」の3つで構成し、博士前期課程・修士課程と博士後期課程でそれぞれ定めている。そのうえで、各研究科・専攻では授与する学位ごとに明示している。例えば、法学研究科法律学専攻博士前期課程においては、教育課程の編成方針として、「コースワークでは、高度な専門的知識・技能を修得し、論理的思考力、適正な判断力および高い責任感・倫理観を獲得すること、教育課程の実施方針として、「少人数型及び双方向型の授業形態を採用し、能動的学修を促し、他者と協働しながら、独自の視点に基づく研究を遂行できるようにする」ことを明示している。

上記の教育課程の編成・実施方針は、2019年度から開始した教育課程の見直しに基づき、2023年度から運用しており、ホームページ、『学生便覧』『大学院学生便覧』、入学案内に公表し、学生のみならず広く社会に示している。

以上のことから、授与する学位ごとに定められた学位授与方針の各カテゴリーに対応した具体的な教育課程の編成・実施方針を定め、適正に公表しているといえる。

③ **教育課程の編成・実施方針に基づき、各学位課程にふさわしい授業科目を開設し、教育課程を体系的に編成しているか。**

学部においては、教育課程の編成・実施方針に基づき、授業科目を全学部・学科共通の共通科目、学部・学科ごとの専攻科目に大別して配置している。2023年度から全学部・学科においてカリキュラムツリーやカリキュラムマップ、ナンバリング、履修モデルを運用しており、教育課程の編成・実施方針と教育課程の整合を図り、学位授与との関連や、学年進行に合わせた科目の配置、順次性、学位授与方針を示している。共通科目は、基幹科目と教養科目で構成し、基幹科目は、建学の精神及び使命等に沿った科目の「キリスト教学Ⅰ」や、自校史教育の「西南学院史」等を配置しているライフデザイン領域科目、外国語科目、「データサイエンス基礎（AI活用）」等を配置するデータサイエンス科目、及び大学での学びにおけるスキルの基礎を学ぶ「[遠隔]スタディスキルⅠ（基礎・学びの基本）」等を配置するスタディスキル科目、ヘルスリテラシー科目で構成するリテラシー領域科目で構成し、教養科目は人文科学、社会科学、自然科学、超域科学に区分して、授業科目を配置している。専攻科目は、1～2年次に入門的・基礎的な科目を、2～3年次に専門的・応用的な科目を、3～4年次に実践的・発展的な科目を、4年次に最終的・統合的な科目を配置し、順次性及び体系的に配慮

している。例えば、神学部神学科では、キリスト教神学の4つの部門である聖書学、歴史神学、組織神学及び実践神学を幅広く、深く学ぶことができるよう構成し、履修モデルにおいて、順次性及び体系性に配慮した履修について明示している。

2022年度からは一部授業科目の開講学期の調整により、実質的クォーター制への移行や授業時間設定の変更等を行い、より柔軟かつ多様な授業設計を可能にしている。また、授業時間数や事前事後の学習時間を踏まえ、授業科目の種別に応じて単位を設定している。

学生の社会的・職業的自立を図り、適切な科目選択が可能となるように、ホームページにキャリアガイダンスを示し、『学生便覧』に教養科目と専門科目を含めた履修モデルや資格取得に関わる科目要件等を示している。

各研究科・専攻においては、博士前期課程・修士課程及び博士後期課程の各教育課程の編成・実施方針に基づき、コースワークとリサーチワークで構成している。2023年度から、カリキュラムツリー、カリキュラムマップ、ナンバリング、履修モデルを整備し、教育課程の編成・実施方針と教育課程の整合性を図っている。例えば、法学研究科法律学専攻博士前期課程では、コースワークとして、各自が専門とする、あるいは関連する学問領域における知識を学んで応用的な技能を獲得することを目標とする専修科目の講義及び関連する講義や法学・政治学の研究のために必要な外国文献講読能力を修得することを目標とする「専門外国語」を配置し、リサーチワークとして、法学・政治学分野の論文作成のための手法を修得するための「論文作成法」を配置するとともに、専門分野において自立して適切に研究を遂行できる能力を獲得することを目標として、演習や指導教員による論文指導を設定している。

以上のことから、教育課程の編成・実施方針に基づき、各学位課程にふさわしい授業科目を適切に開設し、教育課程を体系的に編成しているといえる。

④ 学生の学習を活性化し、効果的に教育を行うための様々な措置を講じているか。

学部においては、効果的に教育を行うための措置として、授業科目の単位算定の基準と学科ごとの年次別履修単位数を定め、1年間に履修登録可能な単位数の上限を設定している。ただし、学則及び「履修規程」において、各種資格取得のために年次ごとに定める履修単位数の上限を超えて、別途法令の定めるところによる単位を修得することを規定しており、複数の資格取得のために大幅に上限を超えて履修登録する学生も生じている。卒業延期者についても、年間に52単位の履修が可能となっている。資格取得学生や卒業延期者に対して履修説明や支援を行ってはいるものの、単位の実質化を図るための措置としては必ずしも十分とはいえないことから、単位制の趣旨に照らして、より一層の単位の实質化を図る取

り組みを実行するよう、改善が求められる。

シラバスについては、全学統一書式で「D P 観点別の到達目標」「授業計画」「成績評価の方法」「D P 観点別評価規準」「尺度」等を明示することで、学生が科目選択時や受講中に確認することを可能とし、量的・質的に適当な学習課題の提示によって、学習の定着を促進し、主体的に授業を受講するように促している。2023 年度には、「学生・教職員FD推進部会」において、学修に関するアンケート結果を参照しつつ、授業内容とシラバスの整合性・事前事後の学習時間の実態について現状を把握し、今後の改善・向上の方策等について協議している。

学生への履修指導については、学部では4月の新入生オリエンテーション期間に対面で実施するとともに、在学生に対しては3月に学内システムを通じて、履修指導を実施している。授業内外の学生の学習を活性化し、効果的に教育を行うために講義時間外に取り組む課題を用意することにより、事前事後学習を通じた知識・理解の定着の機会を提供しており、ティーチング・アシスタント（以下「TA」という。）、ステューデント・アシスタント（以下「SA」という。）を一定の講義に配置し、講義中の補助や課題の解答の添削を行わせる仕組みを設け、学生に寄り添った学習体制の構築に努めている。

授業形態については、教育課程の編成・実施方針に対応し、知識の理解を目的とする教育内容は講義形式、態度・志向性及び技能の修得を目的とする教育内容は演習形式、理論的な知識及び技能を実務に応用する能力を身につけることを目的とする教育内容は実習形式及び実践形式といった教育方法を採用している。また、大学の目的及び学位授与方針に示す学習成果に応じて、演習・実習科目を中心に、修得した知識・技能等の転移を図ることを目的として、学生が主体的に関与するディスカッション、ディベート、グループワーク、ロールプレイ等のアクティブ・ラーニングの手法を採り入れ、学生の授業への主体的な参加を促し、学習の活性化を図っている。

各研究科・専攻では、効果的に教育を行うための措置として、『大学院学生便覧』に学位論文作成・学位取得までの研究スケジュールを明示し、入学前のオリエンテーションとともに、入学式後のガイダンスにおいてシラバスを提示し、履修指導を行っており、修士論文の中間報告において研究の進展状況や今後の方向性を把握し意見交換を行うことで研究指導の改善に努めている。2023 年度からは履修単位数の上限を定め、学生が主体的に学ぶ意思がある場合や資格取得に必要な場合には、指導教員の許可を得たうえで履修単位数の上限緩和を認める制度を策定し、運用している。くわえて、同年度からシラバスの公開方法を学部と同一とし、内容の確認や検索の利便性を向上させたほか、事前・事後学習の実態について把握できるよう、在学生、修了生アンケートにおいて設問を追加して実施しており、改善・向上に向けて取り組んでいる。また、学生と教員による研究発表

会を行うなど、各学位課程や分野の特性に応じて授業内外の学生の学習を活性化
する取り組みも採り入れている。

以上のことから、各学部・研究科においては学生の学習を活性化し、効果的に
教育を行うためのさまざまな措置を講じているものの、学部では単位の実質化を
十分に図っているとはいえないため、改善が求められる。

⑤ 成績評価、単位認定及び学位授与を適切に行っているか。

成績評価及び単位認定については、学則及び大学院学則並びに「履修規程」に
明示している。成績評価はGPA制度を導入し、シラバスに学習の達成度を示す
ほか、教員による成績評価の方法・割合・評価基準を示し、学生に周知している。
学部では、2023年度から「アセスメント・ポリシー」に基づく、「DP観点別評
価規準」「尺度」「DP寄与率」をシラバスに明記し、判定基準の精緻化と客観
性を高める仕組みを導入し、授業科目の性質に配慮しながら、「DP寄与率」に
対する全体の方針に従い、厳正かつ適切な成績評価に基づいた単位認定に努めて
いる。また、複数のクラスを開講する同一科目に関しては、全学的に到達目標と
評価基準の共通化を推進し、科目同一性を担保している。成績評価の訂正には教
授会の承認を必要とし、成績評価の厳格性を担保している。

大学院では、2022年度の3つの方針の改正を踏まえ、2023年度からは客観性、
厳格性、公平性を担保することを目的として、学位授与方針の内容に沿った成績
評価基準と全研究科共通の「大学院コモン・ルーブリック」に基づき成績評価を
行っている。

単位認定について、学部では学則に授業科目の単位算定の基準を定めて、1単
位に対して必要な授業時間を示すとともに試験・成績について定め、各授業科目
のシラバスにおいて事前・事後学習の方法・時間を明示することで、単位制度の
趣旨に基づき単位を認定している。各学位課程の特性に応じ、学則のほか、「履
修規程」「西南学院大学規程」（以下「大学規程」という。）に定める内容を卒
業要件とし、学生に対して『学生便覧』で卒業要件の内容を周知している。研究
科では、大学院学則による授業科目の単位算定の基準に準じ、「大学院研究科規
則」において試験・成績について定め、各授業科目のシラバスにおいて事前・事
後学習の方法及び時間を明示して、単位を認定している。各学位課程の特性に応
じ、大学院学則、「大学院研究科規則」に定める内容を修了要件としており、
『大学院学生便覧』及びホームページに修了要件の内容を公表し、広く周知して
いる。

既修得単位については、学部・研究科でそれぞれ学則及び大学院学則に定め、
既修得単位の認定を行っている。学位授与に関する不正や取り消しに関する手続
については、「西南学院大学学位規則」に定めている。

以上のことから、成績評価、単位認定及び学位授与については、各学部・学科、研究科・専攻において厳正かつ適切に成績評価、単位認定を行っているといえる。

⑥ 学位授与方針に明示した学生の学習成果を適切に把握及び評価しているか。

学位授与方針に明示した学生の学習成果の把握・評価に向けて、2022年度に大学及び各学部・学科及び研究科の「アセスメント・ポリシー」を策定し、学部では「全学レベル」「学科レベル」「授業科目レベル」の3つのレベルにおいて、入学前・入学直後、在学中、卒業時・卒業後の3区分で学生の学習成果の把握を行っている。学位授与方針に示した学生の学習成果を把握・評価するための方法として、授業科目の「DP観点別評価」を開発し、2023年度から運用を開始し、学位授与方針で求める能力の到達度の可視化に努めており、くわえて「学修ポートフォリオ」も導入し、学習の過程及び各種成果の記録・収集を開始している。「アセスメント・ポリシー」策定時に示した「アセスメントマップ」に示す主な指標は、英語プレイスメントテスト、基幹調査（入学時・在学時・卒業時）、外部機関作成の資質・能力アセスメントテスト、「学修に関するアンケート」、GPAによる成績評価、「DP観点別評価」、課題別ルーブリック、卒業論文・卒業研究等が挙げられている。

また、上記各種調査はIRを活用し、「アセスメントマップ」に示す学習成果の把握・測定に努めている。「アセスメントマップ」に示す基幹調査以外のIR活動については、「教学マネジメント委員会」での決定に基づき、企画課IR推進室と連携し、所管事務局が調査を実施し、集計、評価、分析を行い、学習成果の把握に努めている。今後は科目ルーブリックを使用した「DP観点別評価」を実施し、学習成果の測定を精緻化するとともに、「学修ポートフォリオ」に学習成果を反映し、学習成果に基づく履修相談・指導の高度化を図ることとしている。2023年度に2学部でのみ試行的に実施した「アセスメント・ポリシー」に基づく各種結果から作成する統計資料「教学IR定型レポート」について、2024年度から全学部を導入しており、内部質保証の側面からも意欲的な取り組みであることから、学習成果を踏まえた教育内容・方法の更なる組織的な改善・向上につなげていくことが期待される。

各学科では、学位課程の分野特性に応じた指標を設定している。例えば、社会福祉学科では、「ソーシャルワーク実習」において自己評価シートや評価シートを導入し、実習の最終段階において、態度、知識、技術についての自己評価と実習機関・施設による評価を導入している。

研究科では、「大学院アセスメント・ポリシー」に基づいて、学位課程の特性に応じ、研究発表、筆記による客観テスト、論文構想発表会で把握及び評価している。2023年度からは全研究科で「大学院コモン・ルーブリック」やカリキュラ

ムツリー、カリキュラムマップ、ナンバリングを導入している。上記の取り組みに加えて、従前から実施している在学生、修了生アンケートに学位授与方針に示す資質・能力が身についたかを問う設問を追加して実施しており、学習成果の測定に努めている。ただし、人間科学研究科では専攻・課程ごとに「大学院コモン・ルーブリック」を定めているものの、学位授与方針に示した能力と同ルーブリックの指標との対応が必ずしも明確になっていない。また、その他の研究科については、研究科及び課程で共通のルーブリックとなっており、専攻・課程ごとに定めている各学位授与方針に必ずしも対応していないことから、いずれも不十分であるため、各学位授与方針に示した能力における学習成果の修得を測定するために適した指標を開発し、学習成果の把握・評価に取り組むよう、改善が求められる。

学習成果の把握及び評価の取り組みについては、「教学マネジメント委員会」が各学部・研究科の学習成果の測定、把握、評価の検証及び問題点抽出を促し、自己点検・評価結果をとりまとめたうえで、「全学点検評価委員会」へ報告し、「内部質保証推進委員会」から改善方針の提言を受けた後、教学事項に関する意思決定を行い、各学部・研究科における改善対応に向けた助言や支援を行っている。学部では、学習成果の測定データを一元的に収集、分析し、測定結果を基にしたFD活動や自己点検・評価に活用することを視野に入れた教学事項に係る内部質保証サイクル構築に向けた準備を進めている。研究科では、学生の学習成果を大学として把握・評価するため、「大学院FD委員会」と「大学院委員会」において、在学生、修了生アンケート結果の集計と情報共有を行い、留意点について各研究科・専攻FD委員会で協議し、「大学院委員会」に報告することで改善につなげている。

以上のことから、学部については、学位授与方針に明示した学生の学習成果に関して、内部質保証体制のもとで専門分野に応じた評価方法、測定方法を導入し、把握に努めているといえる。一方で、大学院については、学位授与方針に示した学習成果の把握・評価の取り組みは、必ずしも十分とはいえないため、改善が求められる。

⑦ 教育課程及びその内容、方法の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

教育課程の内容・方法等の適切性の点検・評価については、「内部質保証に関する規程」「自己点検・評価規程」「自己点検・評価規程細則」に基づき、毎年「自己点検・評価実施要領」を作成し、規定事項に基づく点検・評価を実施している。

学部の学習成果の測定結果の活用については、間接評価指標の活用として、3

年次に実施した外部機関作成の資質・能力に関するアセスメントテストの結果を、「教学マネジメント委員会」で全学的に共有し、学生の学習成果・傾向を把握している。入学時調査・卒業時調査結果は部長会議を通じて、各学部教授会で共有し、学生の学習実態・成果の把握に努めている。直接評価指標の測定結果の活用として、1年次当初に実施する英語プレースメントテストの結果は、授業科目「英語」の能力別クラス編成の基礎資料とし、能力に応じた内容・方法を用いて授業を行い、「授業の到達目標」に到達するようにしている。学位授与方針に示す資質・能力等の修得状況を基準とした点検・評価にあたっての評価基準を定めた「アセスメント・ポリシー」を策定し、2023年度からは正課科目による到達度の情報を学位授与方針に照らして収集・可視化するための「DP観点別評価」を導入してシラバスに反映させている。

各学部の「FD委員会」において、「アセスメント・ポリシー」を実質化し、教育課程の点検・改善を実現する教学事項の内部質保証サイクルを構築するために、2023年度に一部の学部で試行的に実施した「教学IR定型レポート」を、2024年度から全学で導入し、「学修ポートフォリオ」に学習成果を反映して、履修相談・指導の高度化を行う予定としており、継続的な点検・評価のもと、教育課程及びその内容、方法の適切性の改善・向上に向けた更なる取り組みが期待される。

大学院では、「大学院点検評価委員会」において、教育課程・内容・教育方法の適切性の点検・評価を行っているほか、「大学院委員会」及び「大学院FD委員会」においても協議を行っている。今後は在学生、修了生アンケートのほか、入試制度、学生の単位修得状況、成績評価等、学習成果に係るアセスメント調査法やその結果の把握時期、結果の活用方法を明示した大学院の教学事項に係る内部質保証サイクルの構築に向け、協議を進めている。

大学院の学習成果の測定結果の活用については、「大学院FD委員会」が中心となって自己点検・評価を実施し、入試関係資料、学生の単位修得状況、履修単位数、在学生、修了生アンケート、「研究指導計画書」「学位取得のためのガイドライン(修士、博士)」等に基づいて、教育課程のあり方を検討し、各研究科・専攻委員会に対して、科目の削減・統合、科目名の変更に関する提案・依頼を行い、教育課程の順次性、体系性を実現するためのカリキュラムツリー、カリキュラムマップを作り、履修モデルを改訂し、改善・向上につなげている。

以上のことから、教育課程・内容・方法の適切性について定期的に点検・評価を行っているといえるが、学習成果を踏まえた教育内容・方法の改善・向上については、学部に関して組織的な実施に課題があることを大学も自認しており、「教学マネジメント委員会」が主導して、学習成果を踏まえた教育内容・方法の改善・向上により一層努めること、及び研究科については、内部質保証のサイク

ルに沿って、各研究科・専攻の「自己点検・評価委員会」において毎年度の自己点検・評価を行い次年度に向けた改善・向上に向けて推進につなげていく体制を確立することが望まれる。また、「基準2 内部質保証」で指摘したように、今後は内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理し、そのもとで改善・向上に努めていくことが期待される。

⑧ 教育課程連携協議会を設置し、適切に機能させているか。(学士課程(専門職大学及び専門職学科)／大学院の専門職学位課程)

該当なし。

<提言>

改善課題

- 1) 単位の実質化を図るための措置として、学部・学科ごとに履修上限単位数を設定しているものの、教職等の資格取得に係る科目を履修登録単位の上限から除外しており、複数の資格取得等を目的とした履修登録のために大幅に上限を超えた履修登録が生じている。くわえて、卒業延期者についても、年次ごとに定める履修単位数の上限を超えて履修することを可能としている。資格取得学生や卒業延期者に対して、履修説明や支援に取り組んではいるものの、単位の実質化を図るための措置としては必ずしも十分とはいえないことから、単位制の趣旨に照らして、改善が求められる。
- 2) 大学院では学習成果の把握に取り組むべく、2023年度から新たにカリキュラムツリー、カリキュラムマップ、「大学院コモン・ループリック」を全ての研究科で導入したものの、人間科学研究科では学位授与方針に示した能力と同ループリックの指標との対応が必ずしも明確になっていないことに加えて、その他の研究科では、研究科及び課程で共通のループリックとしており、専攻・課程ごとに定めている各学位授与方針に必ずしも対応しておらず、いずれも不十分であることから、各学位授与方針に示した能力を測定するに適した指標を開発し、学習成果の把握・評価に取り組むよう、改善が求められる。

5 学生の受け入れ

<概評>

① 学生の受け入れ方針を定め、公表しているか。

学生の受け入れ方針は、大学の理念と目的、学位授与方針及び教育課程編成・実施の方針を踏まえて、入学前の学習歴、学力水準及び能力等の求める学生像、及び入学希望者に求める水準等の判定方法を示して、各学部・研究科の授与する学位ごとに設定している。

学士課程では、学生の受け入れ方針を学位授与方針に明示した学習成果に対応して入学前の知識、技能及び態度等を学力の3要素で分類し、具体的に示している。例えば、法学部法律学科では「〔知識・技能〕高等学校で履修する主要教科・科目の内容を幅広く理解し、高等学校卒業相当の知識を有する者」「〔思考力・判断力・表現力等の能力〕①知識・技能を活用し、課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を有する者」等を掲げている。

大学院は、博士前期課程・修士課程及び博士後期課程の課程ごとに全体の学生の受け入れ方針を定めており、それを踏まえて授与する学位ごとに方針を示している。例えば、求める学生像として、博士前期課程・修士課程全体では、「学修の基礎となる学力及び専門分野における知識・技能」等を備えた学生を掲げ、法学研究科法律学専攻博士前期課程では、「学修に必要な基礎学力及び専門分野における知識・技能」等を備えた学生を掲げている。

これらの学生の受け入れ方針は、ホームページ、入学案内、「入学試験要項」及び『学生便覧』で公表している。

以上のことから、学生の受け入れ方針については、学部・学科、研究科・専攻・課程ごとに適切に定め、公表しているといえる。

② 学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学者選抜の制度や運営体制を適切に整備し、入学者選抜を公正に実施しているか。

学部においては、一般選抜、総合型選抜、学校推薦型選抜等の多様な入学者選抜を行っており、一般選抜では、学生の受け入れ方針に示した知識・技能、思考力・判断力・表現力等を中心に測定し、総合型選抜及び学校型選抜では、目的意識・意欲を確認している。大学院においては、各研究科・専攻の学生の受け入れ方針に基づき、一般入試、社会人入試、外国人等入試の複数の入学者選抜制度を設けている。課程ごとに、知識・技能、思考力・判断力・表現力等を測定する入学者選抜を学士課程修了者、社会人及び外国人に区分して実施している。

授業その他の費用や経済的支援に関する情報は、ホームページ及び「入学案内」『大学院学生便覧』「学生募集要項」に掲載して公表している。また、入試に関する各種説明会において、学費や奨学金に関する説明を行い、適切に情報を提供できるよう配慮している。

入学者選抜の体制については、「西南学院大学入試センター規程」及び「入試業務の処理体制に関する内規」において、全学部長及び事務局の責任者を構成員とする「全学入試委員会」が学生募集及び入学者選抜の手続に関する原案を作成、部長会議に提案して承認を経た後に連合教授会で決定し、全学構成員の意見を反映することを可能としている。入試業務の処理体制については、各組織・役職者等の権限を定め、入学者選抜実施時は、学長を本部長、入試センター長を本部長

代理とし、副学長、大学事務長、入試・国際・教育推進部事務部長等が入試本部に常駐し、教職員組織全体が関与し、入試センター長が入試監督を所管する責任者として、試験室の運営や環境整備、各種受験生の対応を担当する事務責任者を任命し、適切に入学選抜を実施する体制を整えている。

大学院における入学選抜の運営体制については、「大学院委員会」で実施のための体制を承認し、各研究科・専攻委員会が入学者選抜を実施している。個別の選抜試験の実施に際しては、その公正さを確保するために、所定の教職員で構成する入試実施本部、試験場本部及び監督者控室を設置して運営している。試験監督者には所定の機会に当日の説明内容、問題・解答用紙の配付、答案の回収方法、注意事項等を記載した「入学試験監督要領」を配付してオリエンテーションを行っている。

なお、授業料、その他の費用や経済的支援に関する情報は、募集要項、ホームページに明示している。

以上のことから、学生の受け入れ方針に基づき、学生募集及び入学選抜の制度や運営体制を適切に整備し、公正な入学選抜を実施しているといえる。

③ 適切な定員を設定して学生の受け入れを行うとともに、在籍学生数を収容定員に基づき適正に管理しているか。

定員管理について、学部においては、学生の受け入れ方針に基づき、学士課程全体・各学部・学科において概ね適切に定員管理を行っている。過去5年間の入学定員に対する入学者数比率及び収容定員に対する在籍学生比率も適切に推移している。

大学院における定員管理については、2021年度に収容定員の充足率が低いことを「大学院委員会」で情報共有し、2023年度から入学定員を削減した。2022年度は、志願者確保のために大学院オープンキャンパスの強化や大学院進学応援イベントの開催に加えて、就職課との連携により大学院進学を進路選択のひとつとして学内で明示するよう試みている。また、リカレント教育支援を踏まえた長期履修制度や他大学院での既修得単位認定の制度を定めているほか、内部進学者を増やすための方策にも取り組んでいる。しかし、複数の研究科の博士前期課程と博士後期課程で、収容定員に対する在籍学生比率が低いため、改善が求められる。

以上のことから、学士課程の定員管理は適切に行っているものの、一部の研究科・専攻では定員未充足になっているため、適切な定員管理に努めるよう、改善が求められる。

④ 学生の受け入れの適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

学生の受け入れの適切性の点検・評価については、「内部質保証に関する規程」「自己点検・評価規程」及び「自己点検・評価規程細則」に基づき、毎年「自己点検・評価実施要領」を作成し、定期的に点検・評価を実施している。学部では、「全学入試委員会」での協議内容を踏まえ、各学部教授会及び各学科協議会において、学生の受け入れの適切性の点検・評価を実施している。大学院では、大学院委員会及び各研究科・専攻委員会において学生の受け入れについて点検・評価を実施し、「大学院FD委員会」で入学者数の過去の推移等の数値を用いて、入学者確保に向けた施策等について継続的に検討を進めている。

点検・評価の結果に基づく改善・向上として、2021年度の自己点検・評価において、「内部質保証推進委員会」は「自己点検・評価実施要領」に基づく自己点検・評価シートの点検・評価項目で7件の提言を策定、「全学点検評価委員会」は「内部質保証推進委員会」から受けた提言について審議し、「教学マネジメント委員会」を通じて各部局に助言・指摘を行い、大学院の入学定員を2023年度から削減して大学院進学応援イベントや体験入学プログラムを実施するなど、各部局の改善・向上に向けた取り組みにつなげている。

以上のことから、学生の受け入れの適切性について、定期的な点検・評価を行い、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを適切に実施しているといえる。しなしながら、一部の研究科では定員の未充足が生じているため、「基準2内部質保証」で指摘したように、今後は内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理し、そのもとで学生の受け入れに関する適切性を点検・評価して、引き続き改善・向上に努めていくことが期待される。

<提言>

改善課題

- 1) 収容定員に対する在籍学生数比率について、法学研究科博士前期課程で0.33、経営学研究科博士前期課程で0.27、同博士後期課程で0.13、文学研究科博士後期課程で0.13、経済学研究科博士前期課程で0.18、同博士後期課程で0.13、神学研究科博士前期課程で0.36、同博士後期課程で0.17と低いと、大学院の定員管理を徹底するよう、改善が求められる。

6 教員・教員組織

<概評>

- ① 大学の理念・目的に基づき、大学として求める教員像や各学部・研究科等の教員組織の編制に関する方針を明示しているか。

大学の理念・目的を実現するため、大学が求める教員像として「本学の建学の

精神及び大学の教育理念と目的並びに本学が定める『学位授与の方針』、『教育課程編成・実施の方針』及び『入学者受入れの方針』を理解し、専門分野での継続した研究実績又は実務上の業績を背景として学生への適切な教授、指導が可能な能力を有している者」「『学校法人西南学院倫理綱領』に基づき、本学の教育、研究、社会貢献及び大学運営の諸活動において、目的達成及び使命遂行に倫理観をもって貢献することができる者」と定めている。

また、大学全体の教員組織の編制方針としては、「必要教員数」「教員の構成」「教員の役割分担と連携体制」「教員の募集、任用、昇任等」の4つの観点で構成しており、「必要教員数」においては、「『大学設置基準』及び『大学院設置基準』に則り、各学部・学科及び各研究科における教育研究上の目的を実現できるように教員を配置する」「全学的な教育研究上の必要性を踏まえ、学問分野の特性に応じた教員数を配置する」と定め、「教員の構成」においては、「各学部・学科及び各研究科の教育分野及び特性を考慮して教員配置を行う」「教育研究上の専門分野、国際性、性別、年齢、職位等のバランスを考慮して教員配置を行う」と定めている。これらの方針に加えて、各学部・研究科等の「求める教員像」「教員組織の編制方針」についてもそれぞれ定め、ホームページで公表している。

以上のことから、大学として求める教員像や教員組織の編制に関する方針を明示しているといえる。

② 教員組織の編制に関する方針に基づき、教育研究活動を展開するため、適切に教員組織を編制しているか。

各学部・研究科ともに「大学設置基準」「大学院設置基準」の定める専任教員数及び教授数を満たしており、方針に沿った教員組織を編制している。教員組織の年齢構成については、全学的には50歳代の教員数の割合がやや高いものの、比較的バランスが取れているといえるが、学部別にみると、神学部では60～69歳の比率が最も高くなっている。男女比については、全学で約3割の女性教員を配置し、年齢、国際性、男女比に係る教員組織編制の方針等は明文化していないものの、毎年度の人事計画において年齢、国際性、男女比を考慮している。

教育上主要と認められる授業科目における専任教員の配置については、「教員組織の編制方針」に基づき、概ね専任教員が全体の授業科目に対して責任をもちうる体制としている。教育上主要な科目を兼任教員が担当する場合は、兼任教員が担当する授業に対しても専任教員が関与する体制としている。

大学院を担当する教員については、「大学院担当教員資格審査内規」を定め、担当する専門分野に関し高度の教育研究上の指導能力があると認められるか否かについて資格審査を行い、適合した学部所属の教員のみが担当することとしてい

る。

教員と職員の役割分担及びそれぞれの責任は、「大学規程」において明確に定めており、協働・連携による取り組みとして、「教学マネジメント委員会」は教員及び職員によって構成し、教職協働で教育活動を推進している。

指導補助者の運用にあたっては、「西南学院学生アシスタントに関する規程」及び「西南学院大学教育推進プログラムに係るステューデント・アシスタント及びティーチング・アシスタント実施要項」によって、教育的補助業務に従事する際の資格要件や役割を定めている。

以上のことから、「教員組織編制方針」に基づき、教育研究活動を展開するため、概ね適切に教員組織を編制しているといえるものの、「教員組織の編制方針」については、「求める教員の在り方、教員の分野構成、各教員の役割・責任、連携のあり方及び教育研究に係る責任所在等」を見直す必要があることを大学が自認しており、2024年度の検討事項として「教員組織の編制に係る方針（各学部・学科）の改正」を掲げていることから、「内部質保証推進委員会」「全学点検評価委員会」のマネジメントのもと、検討事項を着実に改善していくことが期待される。

③ 教員の募集、採用、昇任等を適切に行っているか。

教員の募集、採用、昇任については、「西南学院大学教員任用基準」及び「西南学院大学教員任用基準細則」並びに各学部学科の定める取扱いに基づいて運用している。なお、教員の資格については、各学部において、資格に応じた業績及び年数を含む経歴の要件を定め、学位課程の特性に応じた申し合わせ事項を定めている。

教員の募集、採用、昇任の手続については、「西南学院大学教員任用基準」に定めており、募集、採用においては、毎年、当該年度の学部人事計画は部長会議と常任理事会の議を経たうえで、学部教授会の決議を得た候補者を学長に報告し、学長は同候補者を部長会議に報告し、常任理事会の議を経て理事会に報告することとしている。昇任については、学長が学部人事計画を部長会議に報告し、学部長が同人事計画に基づき、学部教授会の決議を得た候補者を学長に報告したうえで、学長が同候補者について、常任理事会の議を経て、理事会に報告することとしている。大学院の担当教員については、「大学院担当教員資格審査内規」に基づき、学部教員を任用している。

上述の規定事項に加えて、各学位課程の特性に応じて、教授会・研究科委員会とは別に、各学部が定める取扱、申し合わせ等に基づき、各学部で募集、採用、昇任の判定のための「人事委員会」を設置し、「人事委員会」が判定した後、学部教授会に報告することとしている。「人事委員会」には、対象分野以外の分野

の教員が関わるようにしており、候補者の教育・研究業績等の資料は「人事委員会」以外も閲覧可能とすることで、人事の公正性及び適正性の担保を図っている。なお、研究科の大学院担当教員の資格審査については、研究科委員会の審査に基づき、「大学院委員会」が承認することとしている。

以上のことから、教員の募集、採用、昇任に関わる基準を明確に定め、一定の手続を経て評価し、公正性についての配慮もしていることから、適切であるといえる。

④ **ファカルティ・ディベロップメント（FD）活動を組織的かつ多面的に実施し、教員の資質向上及び教員組織の改善・向上につなげているか。**

ファカルティ・ディベロップメント（以下「FD」という。）推進体制については、2023年度に全学的なマネジメント体制のなかでの継続的な教学改革と教学事項の内部質保証を実質化することを目指して、旧体制の「全学FD推進委員会」の機能を「教学マネジメント委員会」に移管し、各学部の学生1名と教員の代表1名で構成する「学生・教職員FD推進部会」を設置した。全学の教育に関するFDの実施体制、実施方針、実施内容等について定めた「西南学院大学における教育に関するファカルティ・ディベロップメント規程」を制定し、全学的な推進は「教学マネジメント委員会」が行い、各学部・学科での推進は各学部のFD委員会が担い、さらに「教学マネジメント委員会」のもとに「学生・教職員FD推進部会」を配置する体制とすることで、同規程が定めるFD実施体制及び実施方針並びに実施内容に基づき、FDを推進している。各学部のFD委員会では、学部固有の課題に対する協議・検討を行っており、2022年度は全学的に進められている教育課程の見直しに伴う科目の精査等についても協議・検討している。また、各学部のFD活動は、毎年、各学部のFD委員会から「教学マネジメント委員会」に書面で報告を行っている。

「学生・教職員FD推進部会」は、「学修に関するアンケート」等、教育の質を保証するための授業評価の改善や教育課程に係る取る組みの適切性に関する事項を取り扱っている。同部会は、学生と教員が一体となってFD活動を行っている先進的な取り組みであり、今後は学生の意見が教育活動の改善・向上のために活用される取り組みとして活性化されていくことが期待される。

大学院は、委員会の活動内容等を定めた「西南学院大学大学院ファカルティ・ディベロップメント委員会規程」に基づき、「大学院FD委員会」において、組織的にFD活動を推進している。「大学院FD委員会」では、教員の教育能力の向上、教育課程や授業方法の開発及び改善につなげるための組織的な取り組みを推進している。

教員の教育活動、研究活動、社会活動等の評価については、活性化を図るため

に、2023 年度に「教員の業績評価に関する申合せ」を制定した。教員の教育活動に関する評価として、学生による「学修に関するアンケート」を年2回実施し、その結果をホームページに公開している。研究活動、社会貢献活動等の実績は、学部ごとに学内論集を発行し、各教員の研究活動を把握し、社会貢献活動については、パートナーシップ・プログラム、福岡未来創造プラットフォーム、地域・自治体・企業や大学・小学校・中学校・高等学校との連携、公開講座を通じて、教員の社会活動を公表している。ただし、教員の教育活動、研究活動、社会活動等の業績についての取り組みは組織的な把握にとどまっていることから、今後より一層教員の資質向上及び教員組織の改善・向上に活用していくことが期待される。

以上のことから、FD活動を組織的かつ多面的に概ね適切に実施しており、教員の資質向上及び教員組織の改善・向上につながっていると見える。

⑤ 教員組織の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

教員組織の適切性の点検・評価については、「内部質保証に関する規程」「自己点検・評価規程」「自己点検・評価規程細則」に基づき、毎年度「自己点検・評価実施要領」を作成し、定期的に教員組織の適切性を検証している。上記に加えて、学部では、各学部・学科において教員組織の適切性について点検・評価を実施している。大学院では、「大学院点検評価委員会」において教員組織について点検・評価を実施し、内容によっては「大学院委員会」及び「大学院FD委員会」においても協議を行っている。

点検・評価結果に基づく改善・向上として、経済学部では教員の新規採用を検討する際に教員組織の編制についての検討結果を踏まえた人事計画を作成することとしており、2022 年度には教員組織の年齢構成等に配慮し、年齢構成の改善を目指して募集要項を策定することとした。

以上のことから、教員組織の適切性について定期的に点検・評価を行い、その結果から概ね改善につながっていると見える。今後は「基準2 内部質保証」で指摘したように、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理し、そのもとで改善・向上に努めていくことが期待される。

7 学生支援

<概評>

① 学生が学習に専念し、安定した学生生活を送ることができるよう、学生支援に関する大学としての方針を明示しているか。

学生支援に関する方針については、「学生支援の方針」として「学生が自律し

て学び、自らが掲げた目標を達成することにより、自身の成長を実感できる学生を育てるために、教職員が『学生と共に成長する』という意識のもとに、学生からの情報、意見及び要望の収集並びに交換に努め、学生を支援する体制を充実させ、入学から卒業までの一貫した学生支援を行う」ことを定め、この方針に基づき、「修学支援の方針」「生活支援の方針」「障がいのある学生に関する支援方針」「進路支援の方針」の4つを定めている。

これらの方針については、ホームページで公表しており、学内外に周知している。

以上のことから、学生支援に関する方針を適切に定め、明示しているといえる。

② 学生支援に関する大学としての方針に基づき、学生支援の体制は整備されているか。また、学生支援は適切に行われているか。

学生支援の体制については、「学生支援の方針」に基づき、修学支援、生活支援、障がいのある学生に関する支援、進路支援に係る体制をそれぞれ整備している。例えば、修学支援は教務部会議、生活支援は学生部会議などそれぞれの所管において適切に運用している。2020年度には「学生支援見直し検討委員会」を設置し、学生支援に係る体制及び取り組みの整備状況について、改善を行っている。

修学支援については、学生の能力に応じた補充教育として、入学前教育、初年次教育、図書館での文献検索、資料収集及びレポートの添削指導等を実施し、能力向上を図っている。障がいのある学生への支援は、「西南学院大学における障がい学生修学支援ガイド」に基づき、「保健委員会」と「学生相談室」が中心となって、全学的な支援体制を構築している。留学生に対する修学支援は、「国際センター」において、入学時オリエンテーション、履修指導、奨学金の支給及び就職情報の案内等の学生生活全般における支援を行っている。大学の基本的な情報や留学生が日本で生活するにあたって役立つ情報を掲載している「学部留学生のための学生生活ハンドブック」を毎年発行しているほか、「国際センター」の主任及び職員が、留学生に対し、年間複数回の面談を実施し、学習や学生生活等に関する相談の機会を設けている。学習の継続に困難を抱える学生への対応として、成績不振の学生及び留年者、休学者、退学の恐れがある学生については教務課が主体となり、面談指導等を行うほか、精神的な問題が起因となっている場合においては、学生相談室や保健管理室などが連携して支援を行っている。経済的支援については、「西南学院大学給付奨学金」「西南学院大学緊急支援特別奨学金」「西南学院大学成績優秀者奨学金」「西南学院大学教職員による奨学金」等、独自の給付奨学金制度を設置している。

生活支援として学生相談室を設置して、学生が抱える諸問題に関する相談に対応し、学生が安定した学生生活を過ごせるよう支援している。また、大学院学生

や卒業生がメンター（相談役）として相談に対応する取り組みである寺子屋や学生を対象としたメンタルヘルスに関するセミナーを開催するなど利用促進に努めている。さらに心身の健康に関する情報を提供し、食事、運動、病気の自己管理方法等健康に関する多様な相談に応じるために保健管理室を設置している。ハラスメント防止のための体制として、教員組織及び職員組織それぞれに「ハラスメント防止対策委員会」を設置している。くわえて、学生及び教職員を対象に、ハラスメント防止のためのリーフレットを配付し、啓発に努めているほか、「西南学院ハラスメント防止・対策ガイドライン」を作成し、ホームページにて公開している。

進路支援として、学生のキャリア支援を行うための体制として「キャリアセンター」を設置している。「キャリアセンター」は、1年次のキャリア形成支援から就職活動期における就職支援までを実施している。キャリア教育について、2020年に「キャリア教育に関する検討委員会」を設置し、検討の結果、新たなキャリア教育科目として、2023年度よりライフデザイン科目を開講している。進路選択に関わる支援として、キャリア形成支援プログラム、就職支援プログラム、公務員等各種試験対策の3つの柱を設けて体系的に支援を行っている。例えば、キャリア形成支援プログラムでは、1年次から将来に対するイメージや職業観を養うきっかけを学生に提供することを目的として、入学直後の新入生オリエンテーションから始まり、業界・仕事研究セミナー、OBOG懇談会等、さまざまなプログラムを提供している。

博士課程における学識を教授するために必要な能力を培うための機会として、学内外におけるプレFDに関する情報を収集した「プレFD活動のススメ」を作成し、博士後期課程に在籍する大学院学生に対して情報提供を行っているほか、大学における教育力養成のためのワークショップ型研修を開催するなど支援を行っている。

正課外活動に対する支援として、部活動などの課外活動を行う団体への支援のほか、ボランティア活動を支援及び促進するために「ボランティアセンター」を設置している。「ボランティアセンター」では、5つの分野（災害、国際協力、教育、福祉、環境）を活動の柱と定めて、ボランティア活動の企画及び立案を行っており、多くの学生が参加している。また、教育効果や質の向上を図るための支援制度として、教育支援プログラムを提供し、毎年、多種多様な研修やプロジェクトの実施を支援している。各学部・学科におけるプロジェクト型、問題解決型学習を中心とする新しい取り組みを意識した教育を支援するための学部教育推進プログラムや学生グループでの特色あるプロジェクトを募集し、採択された取り組みを支援する学生創発プロジェクトなどを実施するなど、学生の主体的な学びを実現している点は評価できる。

以上のことから、学生支援の体制を整備し、適切な支援が行われているといえる。

③ 学生支援の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

学生支援の適切性に関する点検・評価については、全学で実施している自己点検・評価において実施している。具体的には、各部局が「自己点検・評価実施要領」に基づき、「自己点検・評価シート」の点検・評価項目に沿って、点検・評価を実施している。各部局が作成した自己点検・評価シートは、「基本問題点検評価委員会」が検証したうえで自己点検・評価報告書を作成している。これらのプロセスを経て作成された自己点検・評価報告書について「全学点検評価委員会」が検証を行い、その結果に対して「内部質保証推進委員会」が改善策等の提言を策定している。「全学点検評価委員会」はこれらの提言について審議し、「基本問題点検評価委員会」を通じて各部局に助言・指摘を行い、その結果を受けて各部局が改善活動に取り組んでおり、改善状況については「基本問題点検評価委員会」及び「全学点検評価委員会」を通じて、「内部質保証推進委員会」に報告している。

以上のことから、学生支援の適切性について定期的に点検・評価を行い、その結果に基づき改善・向上に向けた取り組みを行っているといえる。今後は「基準 2 内部質保証」で指摘したように、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理し、そのもとで改善・向上に努めていくことが期待される。

8 教育研究等環境

<概評>

① 学生の学習や教員による教育研究活動に関して、環境や条件を整備するための方針を明示しているか。

大学の理念・目的に基づき、2037 年度までのキャンパス整備の方針として、2011 年度に「西南学院大学を発信する 5 つの『顔づくり』」「未来の大学インフラのあり方を提示するキャンパス」「地域に開かれ、地域に貢献するキャンパス」の 3 つの柱からなる「キャンパスグランドデザイン」を策定している。また、教育研究等環境の整備方針として、2015 年度に「教育研究等環境整備の方針」を策定し、「教育研究の質を保証し、学問分野の領域を越えて考え行動することのできる知識と能力を学生に身につけさせると共に、学術研究体制が十分に機能するように、施設、設備、環境の整備を行う」ことを定めている。

「キャンパスグランドデザイン」及び「教育研究等環境整備の方針」については、いずれも大学ホームページに掲載することで、学生及び教職員に周知すると

ともに、社会にも公表している。また、「教育研究等環境整備の方針」については、ポータルサイトに掲載し教職員に周知・共有している。

以上のことから、教育研究等の環境や条件を整備するための方針は、適切に明示しているといえる。

② 教育研究等環境に関する方針に基づき、必要な校地及び校舎を有し、かつ運動場等の教育研究活動に必要な施設及び設備を整備しているか。

福岡市早良区の西新キャンパスと正課外活動の運動場として活用している福岡市西区田尻校地を中心に教育研究活動を展開し、施設・設備の整備は「教育研究等環境整備の方針」を踏まえ、「キャンパスグランドデザイン」に基づき、実施しており、大学設置基準で必要とされる面積を上回る敷地・校舎を有しており、概ね必要な施設・設備を配している。

施設設備の安全管理については、委託業者と清掃業務、昇降設備等点検業務、設備保守業務、環境設備業務を内容とする「施設総合管理業務委託契約書」を締結し、施設設備の保守及び点検を行っている。また、技能・労務職員による点検報告、警備員による巡回日誌、各部局からの修繕依頼書等の確認を行っている。

ネットワーク環境や情報通信技術（ICT）などの機器等の整備については、「情報処理センター規程」に基づき、「情報処理センター委員会」を設置し、ハードウェア、ソフトウェア、データ等の導入を検討している。全学のIT環境として「西南学院大学総合情報ネットワークシステム（SAINS）」を整備しており、ネットワーク環境については学内各施設に無線LANを設置している。ICT等施設・機器については、キャンパス内にパソコン教室等を整備している。

教職員及び学生の情報倫理の確立に向けた取り組みとして、学部・大学院の新入生及び新任教職員に対して、インターネットの基本的な注意点やセキュリティ対策、個人情報情報の漏洩、著作権と個人情報保護法等の内容を含む、情報倫理の学習及びテストの合格を義務付けている。

学生の自主的な学習を促進するための環境整備として、学内各施設に無線LANを設置するとともに、パソコン教室や貸出用ノートパソコン等を整備している。また、図書館において、プレゼンテーションエリアや多目的ホール、グループ学習室を設けているほか、学部3年次以上の学生スタッフが常駐するラーニングサポートエリアを設置し、学生の能動的な学びを支援している。学生の快適性に配慮し、エレベーター、車椅子対応スロープ、車椅子対応多目的トイレのいずれかを設置するなど、全ての建物においてバリアフリーに対応している。

以上のことから、「教育研究等環境整備の方針」を踏まえ、「キャンパスグランドデザイン」に基づいて、必要な校地及び校舎を有し、かつ運動場等の教育研究活動に必要な施設及び設備を整備しているといえる。

③ 図書館、学術情報サービスを提供するための体制を備えているか。また、それらは適切に機能しているか。

「西南学院大学図書館規程」に基づき、図書館資料を収集管理し、教職員並びに学生の学術研究及び教養に資することを目的として、図書館本館及び同法科大学院分館を設置している。図書館の運営にあたっては、同規程に基づき、図書館長を委員長とし、各学部からの選出委員で構成する「図書館委員会」が行っている。図書館は、学術基盤実態調査等における同規模私立大学と比較しても高い水準で図書、学術雑誌、電子情報等の学術情報資料を整備している。図書資料の収集は、図書費の予算科目ごとに用途を定め、その用途に沿って各学部・部門が教育、研究などに必要な資料を選書している。また、図書・雑誌の除籍は、「西南学院大学図書館図書・雑誌管理規程」に基づき、実施している。

図書館をサイレント・ゾーンとアクティブ・ゾーンに区分し、飲食可能な休憩室を設けたりするなど、利用者が目的に応じて長時間過ごせるよう、快適性に配慮し、利便性の向上に努めている。館内には無線LANに加えて、閲覧席に個別照明と電源を設置しており、学習に専念できる環境を整えている。図書館本館はバリアフリーに対応し、段差なしで入館することを可能としているほか、障がい者支援室を館内に設置し、視覚障がい者への対面朗読や聴覚障がい者のオンライン授業受講等に利用している。

図書館業務を所管する図書情報課には、司書資格を有するなど専門的な知識を持った職員を多く配置している。

以上のことから、図書館、学術情報サービスを提供するための体制を整えており、図書館は適切に機能しているといえる。

④ 教育研究活動を支援する環境や条件を適切に整備し、教育研究活動の促進を図っているか。

研究に対する大学の基本的な考え方は、「西南学院大学の研究に関する基本方針」において「真理の探究と普遍的な課題解決のための活動を通じ、世界の平和と文化の創造に貢献することを目的とし、研究成果や知見を積極的に社会に還元する」等の4項目を定めてこれをホームページに掲載し、学生及び教職員に周知するとともに広く社会に公表している。

教員の研究環境の整備について、「個人研究費規則」に基づき、専任教員に対して個人研究費を支給するとともに、「西南学院大学図書館資料費予算配分・支出及び決算に関する内規」に基づき、個人研究図書費や共通の資料費、学部学生用の資料費、高額図書制度を整備している。また、「個人研究費規則」「国内研究規則」「在外研究規則」を定め、研究費支給について明文化するとともに、論

集や研究叢書の原稿準備や研究発表、学会開催、研究会運営、図書の出版等の補助・助成についても、規則や支給基準を定め、研究活動を支援する体制を設けている。

研究室については、「研究設備利用規則」に基づき、専任教員等に個人研究室を提供している。専任教員の研究時間の確保については、「西南学院大学教員就業規則」及び「西南学院大学担当時間に関する規程」に基づき、授業担当責任時間を定めており、また、中学3年卒業後の年数が18年未満の教員については、授業の責任時間を減じることで研究時間を確保できるよう配慮している。さらに、「西南学院大学バイアウト制度に関する規程」により、専任教員等の研究時間を確保するため、競争的研究費の直接経費を用いて業務を他の者が代行できるようにしている。研究専念期間の確保については、「在外研究規則」及び「国内研究規則」により、専念できる期間を設けている。

以上のことから、「西南学院大学の研究に関する基本方針」や関連規程に基づき、教育研究活動を支援する環境や条件を適切に整備し、教育研究活動の促進を図っているといえる。

⑤ 研究倫理を遵守するための必要な措置を講じ、適切に対応しているか。

研究倫理や研究活動の不正防止に関して、「西南学院大学における公正な研究活動の推進及び公的研究費の適正な運営・管理に関する基本方針」において、研究活動の不正防止に向けた取り組みを推進する観点から機関内での責任体系、役割、体制等に係る基本的事項を明示している。また、「西南学院大学における公正な研究活動を推進するための行動規範」「西南学院大学における研究不正防止計画」「西南学院大学公的資金管理規程」「科学研究費取扱い要領」「研究活動の不正行為に関する取扱い規則」等を定めており、これらの規程等は、『学生便覧』、大学院入学者説明会、「大学専任教員ガイドブック」で紹介するとともに、大学ホームページや学術研究所ホームページにて教職員及び学生に周知している。

研究倫理の確立に向けて、教員に公的資金の適正な管理と不正行為をしない旨の誓約書の提出を課すとともに、「研究不正防止計画」に基づき、公的研究費に関わる全ての教職員を対象に、毎年度、研究倫理・コンプライアンス研修を実施し、コンプライアンスや研究倫理に対する意識の維持、向上を図っている。研究倫理・コンプライアンス研修の実施にあたっては、全学共通の研修内容を「研究マネジメント委員会」において審議し、決定している。また、「研究マネジメント委員会」において、毎年度、研究不正防止計画の策定及び前年度の活動を振り返ることで、大学としての研究活動の不正防止に係る計画及び体制の点検・整備を行っている。大学院学生に対しては、大学院入学者説明会時に研修受講の機会を設定することで、研究倫理教育を行っている。ただし、研究倫理・コンプライ

アンス教育は、全学共通の内容で実施していることから、今後、専攻分野や研究分野の特性に応じた研究者倫理・コンプライアンス教育の実施を検討することが期待される。

研究倫理審査については、「研究倫理審査委員会規程」に基づき、「研究倫理審査委員会」を設置して、研究倫理に関する事項の審議や研究不正事案の調査を行っている。「研究倫理審査委員会」は、「研究倫理審査実施要領」に基づき、研究計画等が研究倫理上妥当かどうかを審査し、「承認」や「条件付承認」等の判定を行っている。また、人を対象とする研究を行う場合の倫理審査に関しては、「西南学院大学『人を対象とする研究』に関する倫理審査委員会規程」に基づき、「西南学院大学『人を対象とする研究』に関する倫理審査委員会」を設置して実施している。

以上のことから、研究倫理を遵守するための必要な措置を講じ、適切に対応しているといえる。

⑥ 教育研究等環境の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

教育研究等環境の適切性の点検・評価について、2022年度には「自己点検・評価実施要領」に基づき、自己点検・評価シートにより、部局が点検・評価項目に沿って点検・評価を実施し、「基本問題点検評価委員会」がその内容を検証したうえで、自己点検・評価報告書を作成している。これらのプロセスを経て作成された自己点検・評価報告書について「全学点検評価委員会」が検証を行い、その結果に対して、「内部質保証推進委員会」が改善策等の提言を策定している。

「全学点検評価委員会」は、これらの提言について審議し、「基本問題点検評価委員会」を通じて各部局に助言・指摘を行い、その結果を受けて各部局は改善活動に取り組み、改善状況については「基本問題点検評価委員会」及び「全学点検評価委員会」を通じて、「内部質保証推進委員会」に報告している。

教育研究等環境に関する自己点検・評価結果に基づく改善・向上の事例として、「教職員及び学生の情報倫理の確立に関する取組み」に関して、「内部質保証推進委員会」から「コンプライアンス教育及び研究倫理教育について、大学院学生向けの研修及び映像視聴の機会を設けているが、受講率が低いため、受講率の向上に向けた取り組みを実施することが望まれる」との提言を受け、改善に向けた取り組みが行われ、2023年度は全員が受講している。

以上のことから、教育研究等環境の適切性を恒常的、継続的に点検・評価を行い、改善につなげているといえる。今後は「基準2 内部質保証」で指摘したように、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理し、そのもとで改善・向上に努めていくことが期待される。

9 社会連携・社会貢献

<概評>

- ① 大学の教育研究成果を適切に社会に還元するための社会連携・社会貢献に関する方針を明示しているか。

大学の理念・目的を踏まえて、2014 年度に策定した「西南学院ビジョン」に「地域貢献（進化する福岡とともに歩む学院としての自覚と協働）」を掲げ、2015 年には同ビジョンに基づく「社会連携・社会貢献の方針」を策定し、ホームページに掲載して学生及び教職員に周知し、社会に広く公表している。

同方針では、「地域社会との協働、国際交流都市福岡への貢献、地域に開かれ貢献する空間づくりを目指し、生涯学習の機会提供や産官学連携による地域産業の活性化など、本学の知的資源の地域社会への還元を通じて、教育、研究とならぶ大学の重要な使命として、社会連携・社会貢献の推進に積極的に取り組む」ことを定めている。具体的には、「地域社会との協働」とは「地域社会の優れた担い手を輩出するに留まらず、生涯学習の機会提供や産官学連携による地域産業の活性化など、地域社会の知的基盤として教職員の知的資源の地域への還元や地域福祉の推進に積極的に取り組む」ことを、「国際交流都市福岡への貢献」とは「国際化の進む福岡において、海外からの研究者の受入れなど学術研究的側面のみならず、外国人子弟に対する教育インフラの充実による貢献を行う」ことを、「地域に開かれ、地域に貢献する空間づくり」とは「福岡のまちづくりとも協調し、コミュニティの活性化と質の向上に資する施設を、地球環境に配慮しながら整備すること」を意図して示している。

以上のことから、大学の教育研究成果を適切に社会に還元するための社会連携・社会貢献に関する方針を明示しているといえる。

- ② 社会連携・社会貢献に関する方針に基づき、社会連携・社会貢献に関する取り組みを実施しているか。また、教育研究成果を適切に社会に還元しているか。

社会連携・社会貢献に関する取り組みの実施体制については、「西南コミュニティーセンター」「西南子どもプラザ」「ボランティアセンター」を設置し、社会連携課、キリスト教活動支援課が主な窓口となり実施している。

社会連携・社会貢献に関する活動の展開は、企業、行政、他大学等の学外組織と提携した協定書に沿って連携して行っている。産学連携プロジェクトとして、学生の実践的な課題解決能力を養成するために課題解決型学習（PBL）の講座の実施やデータサイエンス教育など幅広い業種の企業との連携体制を構築している。

行政との連携としては、地域社会の振興への寄与を目的として、子育て支援や

市民と大学との交流の推進、地域のまちづくり活動への支援に係る連携・協力、福岡市災害ボランティアセンターの設置、外国人留学生向け就職支援講座やインターンシップ・企業説明会等に関する情報について、協定を締結している。

大学間連携は、当該大学を含む福岡西部地区に所在する5つの大学が、教育研究・地域との交流等についての情報共有、連絡協議、調査、連携活動等の意見交換を行い、地域への貢献及び各大学の発展に寄与することや教育研究活動の成果に基づく地域社会との協力関係の構築を目指した連携を行っている。また、2018年度からは福岡都市圏の15大学に加え、福岡市や福岡商工会議所、一般社団法人福岡中小企業経営者協会と福岡市の高等教育の振興と地域社会の活性化に寄与することを目的とした「福岡未来創造プラットフォームに関する包括連携協定書」を締結し、2019年度から福岡市への学生集積、福岡市の未来を担う人材育成、福岡都市圏の大学・自治体及び産業界との連携推進に取り組んでいる。

社会連携・社会貢献に関する活動による教育研究活動の推進として、教会への神学部出張公開講演、パートナーシップ・プログラムによる講師や委員の派遣、西南コミュニティーカレッジ、せいなんワークショップ、産学連携プロジェクト、教育支援プログラム、国内・海外ボランティア活動、「西南子どもプラザ」の運営、地域防災の取り組み、福岡未来創造プラットフォームへの参画等を行っている。

2007年度に福岡市と協力協定を締結して開設した「西南子どもプラザ」は、子育て支援を具現化することを目的として、子どもと保護者同士の交流の場として開放し、2024年度からは地域との連携強化や大学の専門性を子育て支援に還元する新たな方法として「子育て支援コンシェルジュ」を導入し、利用者の個別ニーズに基づく情報提供や適切なサービス・支援機関の紹介などを行っている。大学の特性を活かした付加機能として、外国人乳幼児親子への対応、授業やボランティアスタッフとしての学生参加、教員による専門相談・専門講座の企画・提案及び実施のみならず、福岡市内の「子どもプラザ」スタッフの人材育成や子育てボランティア、グループへの支援等も行い、地域の子育て支援事業の発展にも寄与しており、高く評価できる。

以上のことから、社会連携・社会貢献に関する方針に基づき、地域社会や学外機関と連携して取り組みを適切に実施しているといえる。

③ 社会連携・社会貢献の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。

社会連携・社会貢献の適切性の点検・評価は、「内部質保証に関する規程」「自己点検・評価規程」「自己点検・評価規程細則」に基づき、毎年「自己点検・評価実施要領」を作成し、定期的に行っている。

大学全体の点検・評価は、各部局が「自己点検・評価実施要領」に基づき、自己点検・評価シートの点検・評価項目に沿って点検・評価を実施し、「基本問題点検評価委員会」がその内容を検証したうえで、自己点検・評価報告書を作成している。その後、「全学点検評価委員会」が自己点検・評価報告書を検証し、「基本問題点検評価委員会」に助言・指摘及び改善指示を行っている。その結果をもとに「内部質保証推進委員会」が自己点検・評価の適切性及び有効性を検証し、その結果に対して、「内部質保証推進委員会」が自己点検・評価の適切性及び有効性を検証し、改善策等の提言を策定している。「全学点検評価委員会」は、「内部質保証推進委員会」からの提言に対応し、「基本問題点検評価委員会」を通じて各部局に助言・指摘を行っている。2022年度の点検・評価においては、学内の点検・評価活動の結果に基づく、改善・向上に向けた取り組みはなかったものの、各部局における改善・向上の事例として、福岡市からの要請を受けて「西南子どもプラザ」に「子育て支援コンシェルジュ」を導入した。

以上のことから、社会連携・社会貢献の取り組みを点検・評価し、改善につなげる組織体制とプロセスを整えているといえる。今後は「基準2 内部質保証」で指摘したとおり、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手続を整理し、そのもとで現在の社会貢献における取り組みの効果及び成果を検証し、さらなる取り組みの充実に向けて、改善・向上に努めていくことが期待される。

<提言>

長所

- 1) 福岡市との協定に基づき、乳幼児とその保護者の子育て支援のために長年にわたり実施してきた「西南子どもプラザ」に、地域との連携強化や大学の専門性を子育て支援に還元する新たな方法として、2024年度から「子育て支援コンシェルジュ」を導入して利用者の個別ニーズに基づく情報提供や適切なサービス・支援機関の紹介等に応じるなど、同施設の機能を拡大した。「西南子どもプラザ」の機能充実によって、大学の特性を活かした付加機能として、外国人乳幼児親子への対応、授業やボランティアスタッフとしての学生参加、教員による専門相談・専門講座の企画・提案及び実施のみならず、福岡市内の「子どもプラザ」スタッフの人材育成や子育てボランティア、グループへの支援等も行い、大学の専門性を活かして社会の要請に応じて地域貢献活動に寄与していることから、評価できる。

10 大学運営・財務

(1) 大学運営

<概評>

- ① 大学の理念・目的、大学の将来を見据えた中・長期の計画等を実現するために必要な大学運営に関する大学としての方針を明示しているか。

「管理運営の方針」として、「西南学院大学は、本学の理念・目的及び『西南学院ビジョン』を実現するために、以下の方針に基づき大学の運営を行う」とし、「1. 大学運営の中で生じる様々な課題の迅速かつ効果的な解決に向けて、学長が適切な判断のもとにリーダーシップを発揮できるよう、学長支援体制を強化する」「2. 意思決定の正当性及び合理性を確保するため、各種会議体及び委員会の役割、機能及び権限を明確にするとともに、学内構成員の意見も参考とした適切な大学運営を行う」「3. 法人組織及び教学組織の役割、機能及び権限を明確にし、相互に連携及び協力して適切な意思決定を行う」の3項目を定めている。

上記の方針については、ホームページに掲載し、教職員及び学生に共有するとともに、広く社会に公表している。

以上のことから、大学の将来見据えた中・長期の計画等を実現するため、大学運営に関する方針を適切に明示しているといえる。

- ② 方針に基づき、学長をはじめとする所要の職を置き、教授会等の組織を設け、これらの権限等を明示しているか。また、それに基づいた適切な大学運営を行っているか。

「大学規程」「西南学院大学学長に関する規程」「西南学院大学副学長に関する規程」等に基づき、学長をはじめとする所要の職を置いている。学長の権限は「大学規程」において「学長は、校務をつかさどり、職員を統督する」と定めている。副学長、宗教部長、学部長等の権限についても同規程で定めている。

教授会については、学則及び「大学規程」において、審議決定事項を規定し、教授会の意思決定の範囲と役割を明確にしている。

「学校法人西南学院寄附行為」（以下「寄附行為」という。）に基づき、学校法人に理事及び監事の役員、及び理事の職務の執行を監督する理事会を置いている。そのうえで、大学と法人組織（理事会等）の権限及び責任、大学のガバナンスについては、「寄附行為」「学校法人西南学院理事会及び常任理事会の決裁区分に関する規程」に明確に定め、これらに基づく大学運営を行っている。

また、教員からの意見への対応については、新たな政策に関して連合教授会や学部教授会、研究科委員会等で教員の意見を集約し、政策の策定に活かしているほか、職員からの意見については、各部署におけるミーティングや人事考課制度で義務付けられている管理職との年3回の面談において意見を聴取している。

学生からの意見を聴く機会として、学生と学長が同じテーブルで昼食を囲みながら対話する学長ランチを実施しているほか、学内に設置している学長意見箱を設置している。同意見箱に寄せられた意見は大学事務長及び担当部署に伝達し、

必要な対応を行っている。

危機管理の対策としては、「西南学院大学危機管理規程」を定め、大学における危機管理体制及び対処方法を定めているほか、法人全体においても「学校法人西南学院危機管理基本マニュアル」を作成し、危機管理に関する方針、体制、基準等の基本事項、平常時の危機管理、危機発生時の対応と広報、危機収束時の対応について法人全体で共有するなど適切に実施している。

以上のことから、大学運営に係る方針に基づいて、組織や規定を整備し、適切な大学運営を行っているといえる。

③ 予算編成及び予算執行を適切に行っているか。

予算については、「寄附行為」及び「西南学院経理規程」（以下「経理規程」という。）に基づき、編成している。常任理事会及び理事会は「予算の基本方針」及び「予算大綱」を策定している。各部署の予算原案は、「財務委員会」を経て、「予算査定会議」において、予算大綱に基づき審議され、当初予算案を作成している。この当初予算案は常任理事会、評議員会を経て、最終的には理事会で審議のうえ、決定している。

予算の執行については、「経理規程」に基づき行っている。執行にあたっては、予算執行時決裁権限内規に経理責任者の決裁権限を定め、予算執行の円滑化を図っているほか、発注に係る決済手続内規を定め、発注における透明性の確保にも努めている。

なお、予算編成や予算執行の透明性を確保するため、会計処理における検収及び承認についての取り扱いを改正し、事前、実施、事後の三段階で牽制が効く体制の整備等に取り組んでいる。

以上のことから、予算編成及び予算執行は予算に関する規程を整備し、それに基づき適切に行っているといえる。

④ 法人及び大学の運営に関する業務、教育研究活動の支援、その他大学運営に必要な事務組織を設けているか。また、その事務組織は適切に機能しているか。

事務組織については、「西南学院本部規程」「大学規程」及び「西南学院本部・大学事務分掌規程」に定め、各種規程に基づき事務組織を設置している。採用、職階格付、異動、役職位任免等の職員の人事に関する事項については、「西南学院事務局職員人事規則」及び「事務局職員人事検討委員会規程」に基づき、「事務局職員人事検討委員会」において検討を行っている。同委員会は、各部署の必要人員数等を把握し、異動の検討や必要に応じて派遣職員を補充するなど、事務組織の機能が最大化される人員配置となるよう運営している。職員の採用については、「西南学院事務局職員人事規則」及び「西南学院事務局職員就業規則」

に基づき選考し、「事務局職員人事検討委員会」の議を経て、常任理事会が決定している。職員の昇格は、「西南学院事務局職員人事規則」「事務局職員人事考課規程」及び「事務局職員人事考課ガイドブック」を整備し、人事考課結果をもとに昇格候補者を抽出し、小論文及び面接による審査を行ったうえで昇格対象者を決定している。副課長、課長及び事務部長については、役職者アセスメントを実施している。

多様化、専門化する課題に対応するための専門的な知識及び技能を有する職員の育成について、システム関係や語学能力に優れた職員を計画的に採用しているほか、「事務局専門職員に関する規程」に基づき、専門職員として常勤カウンセラーや保健師等を採用し、研修日や研修費を設けることで専門的な知識及び技能の習得を支援し、多様化、専門化する課題に対応している。また、「内部質保証推進委員会」をはじめとした各種委員会や「大学ビジョン検討ワーキングチーム」等において、教員と職員が構成員となり、教職協働による運営体制を構築している。

職員の人事考課については、「西南学院事務局職員人事規則」「事務局職員人事考課規程」及び「事務局職員人事考課ガイドブック」に則り、業務評価を行っている。「事務局職員職能開発面談規程」に基づき、考課者と複数回の面談を設けるなど、考課者とのコミュニケーションの場を通じて、被考課者の意欲向上を図っている。人事考課の結果を踏まえて、「西南学院事務局職員人事規則」及び「事務局職員役職位任免規程」に基づき、役職位に任用するほか、昇格・昇任に伴い、昇給を行っている。

以上のことから、法人及び大学運営に際し、必要な事務組織を設けており、適切に機能しているといえる。

⑤ 大学運営を適切かつ効果的に行うために、事務職員及び教員の意欲及び資質の向上を図るための方策を講じているか。

スタッフ・ディベロップメント（以下「SD」という。）について、「西南学院大学教職員のスタッフ・ディベロップメントに関する規程」において、「教育研究活動等の適切かつ効果的な運営を図るため、教職員に必要な知識及び技能を習得させ、並びにその資質及び能力を向上させるための取組」と定義し、教職員の資質及び能力開発の推進に関し、必要な事項を定めている。教職員を対象としたSDの一例として、毎年、前年度の決算説明会を開催し、財務状況及び学校会計に関する理解を深めているほか、「教育・研究推進機構」による大学改革フォーラムや宗教部による「ファカルティ・リトリート」を定期的で開催するなど積極的にSDを実施している。

職員を対象としたSDについては、「西南学院大学教職員のスタッフ・ディベ

「研修プログラムに関する規程」のもとに、職員の能力開発及び資質の向上を目的として「西南学院事務局職員研修規程」を定め、これに基づき「職員研修制度運営委員会」を設置し、職員研修制度を体系的に整備している。同委員会は、人事制度の概念図や育成したい人材像を明記した「職員研修ガイド」を毎年度作成し、職員に公表したうえで職員研修制度を組織的に実施している。

以上のことから、大学運営を適切かつ効果的に行うために、事務職員及び教員の意欲及び資質の向上を図るための方策を適切に講じている。

⑥ **大学運営の適切性について定期的に点検・評価を行っているか。また、その結果をもとに改善・向上に向けた取り組みを行っているか。**

大学運営の適切性の点検・評価については、「内部質保証に関する規程」「自己点検・評価規程」及び「自己点検・評価規程細則」に基づき、毎年「自己点検・評価実施要領」を作成し、定期的に点検・評価を行っている。具体的には、各部局が「自己点検・評価実施要領」に基づき、自己点検・評価シートの点検・評価項目に沿って自己点検・評価を実施し、「基本問題点検評価委員会」が自己点検・評価シートの内容を検証したうえで自己点検・評価報告書を作成している。これらの自己点検・評価報告書に対する「全学点検評価委員会」の検証結果をもとに、「内部質保証推進委員会」が提言を策定している。「全学点検評価委員会」は、「内部質保証推進委員会」からの提言に対応し、「基本問題点検評価委員会」を通じて各部局に助言・指摘を行っている。各部局はこれらの助言・指摘を受け、改善活動に取り組み、改善状況は「基本問題点検評価委員会」及び「全学点検評価委員会」を通じて、「内部質保証推進委員会」に報告している。

自己点検・評価結果に基づく改善・向上の事例として、「全学点検評価委員会」からの予算執行に伴う効果の検証に関する助言・指摘を受け、予算実績集計表の作成に至った事例が挙げられる。

監査については、法令に則り、監事による監査及び公認会計士又は監査法人による監査を実施している。また、理事長のもとに内部監査室を設置し、「学校法人西南学院内部監査規程」及び「学校法人西南学院内部監査実施細則」に基づき、毎年内部監査を実施している。また、「学校法人西南学院内部監査規程」及び「学校法人西南学院監事監査規程」に基づき、監事、公認会計士又は監査法人及び「内部監査室」は、年に複数回の「三様監査連絡会議」を開催し、監査計画や監査実施状況に関する情報共有、意見交換を行い、連携を図っている。

以上のことから、大学運営の適切性について点検・評価を実施し、その結果に基づき改善・向上を図っていると見える。今後は「基準2 内部質保証」で指摘したとおり、内部質保証の推進に責任を負う組織や体制、方針、手を整理し、そのもとで改善・向上に努めていくことが期待される。

(2) 財務

<概評>

- ① 教育研究活動を安定して遂行するため、中・長期の財政計画を適切に策定しているか。

建学の精神及び使命を踏まえた「西南学院ビジョン 2016-2025」及びこれを実現するための「中長期計画 2016-2025」を策定し、ビジョンを構成する主要な柱として「健全な財務基盤の確立」を掲げ、大学の中長期計画において「キャンパスマグランドデザイン等の施設整備計画を踏まえた財政計画の策定と健全な財務基盤の構築」に注力することとしている。中長期計画を実行するにあたり、大規模施設の竣工年度を除き各年度の収支差額がプラスとなるよう予算を編成することを定め、さらに具体的な数値目標として「毎年度の事業活動収支差額比率 10%」を設定している。そのうえで、今後の教育研究の質的向上と施設整備に係る計画の実現可能性を高めるため、これらに要する費用を組み込んだ財政シミュレーションを行っている。

以上のことから、教育研究活動を安定して遂行するための中・長期の財政計画を適切に策定しているといえる。

- ② 教育研究活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立しているか。

財務関係比率については、「文他複数学部を設置する私立大学」の平均と比べ事業活動収支計算書関係比率では、法人全体、大学部門ともに人件費比率が高く、教育研究経費比率が低くなっている。事業活動収支差額比率については、法人全体、大学部門ともに高く推移している。

また、貸借対照表関係比率は、同平均に比べ、純資産構成比率及び流動比率がともに高く推移し、「要積立額に対する金融資産の充足率」についても高い水準を維持しており、教育研究活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立しているといえる。

外部資金については、外部による科学研究費申請書の添削支援を実施するなど、科学研究費補助金の獲得に向けて取り組んでおり、獲得金額は増加傾向にある。また、私立大学等経常費補助金の増額に向けて「教育の質に係る客観的指標」の得点引き上げに取り組み、これを「教学マネジメント委員会」で共有して全学的な教育改善を促しており、その成果として減額措置の緩和が実現している。

以上

西南学院大学提出資料一覧

点検・評価報告書
評定一覧表
大学基礎データ
基礎要件確認シート
大学を紹介するパンフレット

その他の根拠資料	資料の名称
1 理念・目的	学校法人西南学院寄附行為
	学校法人西南学院倫理綱領
	大学ホームページ／西南学院大学について／大学概要／創立者・建学の精神／創立者と建学の精神
	西南学院大学学則
	西南学院大学大学院学則
	2022年度西南学院大学学生便覧（26期生用）（理念・目的・大学学則掲載箇所のみ抜粋）
	2022年度西南学院大学大学院学生便覧（大学院学則掲載箇所のみ抜粋）
	大学ホームページ／学部・大学院／教育分野／理念と3つのポリシー
	大学院ホームページ／大学院について／大学院の目的
	西南学院大学入学案内 2023
	西南学院大学大学院入学案内 2023
	シラバス（西南学院史）
	大学ホームページ／西南学院大学について／大学概要／教育の特色／キリスト教教育
	2022年度春季事務局聖書に親しむ会プログラム
	2022年度秋季事務局聖書に親しむ会プログラム
	2022年度職員夏期修養会プログラム
	2022年度教職員クリスマスのご案内
	学校法人西南学院ビジョンと中長期計画 2016-2025（後期中期計画 2021-2025）
	2022年度中長期計画管理シート【西南学院大学】
	大学第14次財政計画（2021年度～2025年度）
	2021年10月12日定期理事会資料「事務組織改編および事務部長所管部署の見直しについて」
	2022年4月13日全学点検評価委員会開催通知「2017年度認証評価における指摘事項に対する改善報告の検討結果について」
	2022年4月13日全学点検評価委員会資料「改善報告書の検討結果について（通知）」
	2022年度学校法人西南学院事業計画書
	2022年度学校法人西南学院事業報告書
	2022年12月2日定期理事会資料「2022年度事業計画進捗ヒアリング結果サマリー」
	2021年度学校法人西南学院事業報告書（一部抜粋）
	2022年9月20日全学点検評価委員会議事録「2022年度自己点検・評価シートについて」「2022年度自己点検・評価報告書について」「2022年度相互評価報告書について」「基準4抜粋自己点検・評価シートについて」
	2022年9月20日全学点検評価委員会資料「2022年度自己点検・評価シート（基準4抜粋版）」
	2022年11月1日全学点検評価委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する提言について」
	2022年11月1日全学点検評価委員会資料「2022年度自己点検・評価結果に対する提言」
	2023年3月28日内部質保証推進委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
	2023年3月28日内部質保証推進委員会資料「自己点検・評価結果に対する対応・改善状況管理シート」
	2023年度チャペルアワー実施報告
	2024年1月30日教学マネジメント委員会議事録「2023年度西南フォーラムの実施報告について」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会資料「2023年度第1回西南フォーラム実施報告」
	大学ホームページ／教育・研究／教育プログラム／西南学院大学の教育課程
	2023年7月13日定期理事会資料「次期ビジョン及び中長期計画の策定について」
	2023年12月5日定期理事会資料「次期ビジョン及び中長期計画の策定の進捗について」
	2024年1月29日定期理事会資料「次期ビジョン及び中長期計画の策定の進捗について」

2 内部質保証	大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開／自己点検・認証評価／本学の内部質保証
	西南学院大学 2022 年度自己点検・評価実施要領
	西南学院大学内部質保証推進体制及び手続に関する規程
	西南学院大学自己点検・評価規程
	西南学院大学自己点検・評価規程細則
	西南学院大学教学マネジメント委員会規程
	西南学院大学研究マネジメント委員会規程
	2023 年 1 月 31 日内部質保証推進員会議事録「研究マネジメント委員会の内部質保証推進体制への組入れについて」
	2023 年 1 月 31 日内部質保証推進員資料「西南学院大学研究マネジメント委員会の内部質保証推進体制への組入れについて」
	大学院ホームページ／大学院について／3 つのポリシー
	2019 年 10 月 21 日全学点検評価委員会議事録「西南学院大学における内部質保証推進について」
	2019 年 10 月 21 日全学点検評価委員会資料「西南学院大学における内部質保証推進について」
	2022 年度内部質保証推進委員会名簿
	2022 年 10 月 18 日教学マネジメント委員会議事録「教学マネジメントガイドラインの策定について」
	2022 年 10 月 18 日教学マネジメント委員会資料「『西南学院大学教学マネジメントガイドライン』の策定と運用について」
	「西南学院大学教学マネジメントガイドライン」（本紙及び別紙）2023 年度
	2023 年 3 月 2 日教学マネジメント委員会議事録「大学院の各ポリシーと全学的方針との整合について」
	2023 年 3 月 2 日教学マネジメント委員会資料「全学的方針と大学及び大学院の各ポリシーの整合について」
	2022 年 7 月 26 日教学マネジメント委員会議事録「2022 年度自己点検・評価報告書について」「2022 年度自己点検・評価活動に係る基準 4 抜粋シートについて」
	2022 年 7 月 27 日教学マネジメント委員会稟議結果「2022 年度自己点検・評価活動に係る基準 4 抜粋シートについて」
	2022 年 7 月 28 日基本問題点検評価委員会議事録「2022 年度自己点検・評価シートについて」「2022 年度自己点検・評価報告書(案)について」「2022 年度相互評価報告書(案)について」
	2022 年 8 月 2 日基本問題点検評価委員会開催通知（メール開催）「2022 年度自己点検・評価シートについて」「2022 年度自己点検・評価報告書(案)について」「2022 年度相互評価報告書(案)について」
	2022 年 8 月 2 日基本問題点検評価委員会稟議結果「2022 年度自己点検・評価シートについて」「2022 年度自己点検・評価報告書(案)について」「2022 年度相互評価報告書(案)について」
	2022 年 9 月 20 日全学点検評価委員会資料「2022 年度自己点検・評価シート（基準 1, 2, 7, 8, 9）」
	2022 年 9 月 20 日全学点検評価委員会資料「2022 年度自己点検・評価シート（基準 6）」
	2022 年 9 月 20 日全学点検評価委員会資料「2022 年度自己点検・評価報告書（基準 1, 6, 7, 8, 9）」
	2022 年 9 月 20 日全学点検評価委員会資料「2022 年度西南学院大学資料一覧（基準 1, 6, 7, 8, 9）」
	2022 年 9 月 20 日全学点検評価委員会資料「2022 年度相互評価（大学基準 2）内部質保証に関する点検・評価報告書」
	2022 年 9 月 20 日全学点検評価委員会資料「2022 年度相互評価西南学院大学資料一覧（基準 2）」
	2022 年 10 月 5 日内部質保証推進委員会議事録「2022 年度自己点検・評価報告書について」「2022 年度相互評価報告書について」「基準 4 抜粋自己点検・評価シートについて」
	2022 年 10 月 12 日内部質保証推進委員会議事録「2022 年度自己点検・評価報告書について」「2022 年度相互評価報告書について」「基準 4 抜粋自己点検・評価シートについて」「2021 年度相互評価結果について」
	2022 年 10 月 12 日内部質保証推進委員会資料「2021 年度相互評価教育課程・学習成果に関する点検・評価報告書」
2022 年 10 月 12 日内部質保証推進委員会資料「2021 年度相互評価西南学院大学提出資料一覧」	
2022 年 10 月 12 日内部質保証推進委員会資料「2021 年度相互評価西南学院大学に対する評価結果」	
2022 年 10 月 19 日内部質保証推進委員会議事録「2022 年度自己点検・評価報告書について」「2022 年度相互評価報告書について」「基準 4 抜粋自己点検・評価シートについて」「2021 年度相互評価結果について」	
2022 年 10 月 19 日内部質保証推進委員会資料「2022 年度自己点検・評価結果に対する提言」	

2022年12月20日教学マネジメント委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する提言への対応について」
2022年11月9日基本問題点検評価委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する提言について」
2023年3月2日教学マネジメント委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
2023年2月27日基本問題点検評価委員会議事録「自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
2023年3月9日全学点検評価委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
西南学院大学教職教育センター規程
西南学院大学2022年度教職課程自己点検・評価実施要領
2023年3月9日全学点検評価委員会議事録「2022年度教職課程の自己点検・評価報告書について」
2023年3月9日全学点検評価委員会資料「2022年度教職課程自己点検・評価報告書」
2023年3月9日全学点検評価委員会議事録「2023年度以降の教職課程自己点検・評価の実施について」
2023年3月9日全学点検評価委員会資料「2023年度以降の教職課程自己点検・評価の実施について」
令和2年度設置計画履行状況等調査の結果について
令和3年度設置計画履行状況等調査の結果について
令和4年度設置計画履行状況等調査の結果について
2018年2月20日全学点検評価委員会議事録「大学評価結果への対応について」
2018年2月20日全学点検評価委員会資料「努力課題の現況」
2021年6月30日全学点検評価委員会開催通知（メール開催）「2017年度認証評価における指摘事項に対する改善報告書の提出について」
2021年6月30日全学点検評価委員会資料「改善報告書」
2021年6月30日全学点検評価委員会資料「大学全体の取り組みの概要」
東北学院大学と西南学院大学との相互評価に関する協定書
2022年度相互評価実施要領
2023年3月9日全学点検評価委員会議事録「2022年度東北学院大学との相互評価結果について」
2023年3月28日内部質保証推進委員会議事録「2022年度東北学院大学との相互評価結果について」
2023年3月28日内部質保証推進委員会資料「2022年度相互評価西南学院大学に対する評価結果」
東北学院大学／西南学院大学2022年度（第3回）相互評価実施報告書
大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開
大学ホームページ／教育・研究／教育プログラム
大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開／自己点検・認証評価／自己点検・評価
大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開／自己点検・認証評価／認証評価
大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開／自己点検・認証評価／東北学院大学との相互評価
大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開／事業計画・財務／財務公開・事業報告
2022年11月28日内部質保証推進委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する提言（No.13）への対応について」
2022年11月28日内部質保証推進委員会資料「2022年度自己点検・評価結果に対する提言への対応についてのごお願い」
2022年11月28日内部質保証推進委員会資料「2022年度自己点検・評価結果に対する提言（No.13）への対応依頼先一覧」
2023年2月22日内部質保証推進委員会議事録「2022年度自己点検・評価結果に対する提言（No.13）への対応について」
2023年2月22日内部質保証推進委員会資料「2022年度自己点検・評価結果に対する提言（No.13）への対応について」
2023年2月22日内部質保証推進委員会資料「内部質保証推進委員会、全学点検評価委員会及び個別点検評価委員会の権限と役割、メンバー構成一覧表」
2023年度自己点検・評価における個別点検評価委員会に関する依頼メール
2023年3月28日内部質保証推進委員会議事録「学外者による教学に関する質保証推進制度の導入について」

	2023年3月28日内部質保証推進委員会資料「学外者による教学に関する質保証推進制度の導入について」
	2023年3月28日内部質保証推進委員会資料「教育の質保証に関する懇談会の設置について」
	2022年10月19日内部質保証推進委員会議事録「自己点検・評価活動に携わっての所感と提案について」
	2022年11月28日内部質保証推進委員会議事録「自己点検・評価活動に携わっての所感と提案について」
	2022年11月28日内部質保証推進委員会資料「2023年度自己点検・評価活動について」
	2023年3月9日全学点検評価委員会議事録「自己点検・評価及び認証評価に関する教職員向け研修会、2023年度自己点検・評価ガイダンスについて」
	2023年3月9日全学点検評価委員会資料「自己点検・評価及び認証評価に関する教職員向け研修会の開催について（ご案内）」
	2023年3月9日全学点検評価委員会議事録「2023年度自己点検・評価実施要領（案）について」
	2023年3月9日全学点検評価委員会資料「2023年度自己点検・評価シート（基準1から10）」
	2023年8月2日東北学院大学との相互評価 第1回執行部情報交換会記録
	2023年8月2日東北学院大学との相互評価 第1回執行部情報交換会資料「対応及び改善に関する報告書（西南学院大学）」
	2023年10月31日個別点検評価委員会への依頼文書「2023年度自己点検・評価結果に対する助言・指摘（No.5）への対応について」
	2024年2月16日内部質保証推進委員会（メール報告）「2023年度自己点検・評価結果に対する助言・指摘（No.5）への対応状況について」
	2024年2月16日内部質保証推進委員会（メール報告）資料「2023年度内部質保証推進委員会、全学点検評価委員会及び個別点検評価委員会の権限と役割、メンバー構成一覧表」
	2023年4月26日内部質保証推進委員会議事録「学外者による教学に関する質保証推進制度の導入について」
	2023年4月26日内部質保証推進委員会資料「学外者による質保証推進制度の導入について（案）」
	2023年4月26日内部質保証推進委員会資料「教育に関する懇談会の設置について（案）」
	2023年4月26日内部質保証推進委員会資料「学外者との懇談会等について」
	2023年5月10日内部質保証推進委員会（メール報告）「教育に関する懇談会の設置について」
	2023年5月10日内部質保証推進委員会（メール報告）資料「教育に関する懇談会の設置について（案）」
	2023年5月23日部長会議議事録「教育に関する懇談会の設置について」
	2023年5月23日部長会議資料「教育に関する懇談会の設置について」
	2023年7月4日部長会議議事録「『西南学院大学教育に関する懇談会規程』の制定について」
	2023年7月4日部長会議資料「西南学院大学教育に関する懇談会規程」
	2023年10月10日部長会議議事録「教育に関する懇談会実施報告について」
	2023年10月10日部長会議資料「2023年度西南学院大学教育に関する懇談会報告書」（詳細版）
3 教育研究組織	大学ホームページ／西南学院大学について／大学概要／組織／大学の組織図
	西南学院大学規程
	西南学院大学図書館規程
	学術研究所規程
	西南学院大学教育・研究推進機構規程
	西南学院大学体育館管理規程
	西南学院大学入試センター規程
	西南学院大学情報処理センター規程
	西南学院大学国際センター規程
	西南学院大学博物館規程
	西南学院大学言語教育センター規程
	西南学院大学キャリアセンター規程
	西南コミュニティセンター規程
	西南子どもプラザ規程
	西南学院大学ボランティアセンター規程
	西南学院大学附属臨床心理センター規程
	西南学院大学西南会館規程
	西南クロスプラザ管理規程

	西南学院大学神学寮規程
	西南学院大学混住型国際教育寮規程
	西南学院大学田尻グリーンフィールド管理規程
	人間科学研究科臨床心理学専攻設置届出書
	外国語学部設置届出書
	2021年12月14日部長会議議事録「教育・研究推進機構の今後の取扱いについて」
	2021年12月14日部長会議資料「教育・研究推進機構の今後の取扱いについて」
	2022年12月13日部長会議議事録「2023年度以降の教学運営に係る組織体制について」
	2022年12月13日部長会議資料「2023年度以降の教学運営に係る組織体制について」
	2023年1月24日部長会議議事録「『西南学院大学教育・研究推進機構規程』の廃止について」
	2023年1月24日部長会議資料「『西南学院大学教育・研究推進機構規程』の廃止について」
	2021年6月23日連合教授会議事録「西南学院大学ラーニングサポートセンターの設置について」
	2021年6月23日連合教授会資料「西南学院大学ラーニングサポートセンターの設置について」
	西南学院大学2021年度自己点検・評価実施要領
	2021年6月30日基本問題点検評価委員会議事録「2021年度自己点検・評価シートについて」 「2021年度自己点検・評価報告書（案）について」
	2021年7月30日全学点検評価委員会議事録「2021年度自己点検・評価シートについて」「2021年度自己点検・評価報告書について」
	2021年7月30日全学点検評価委員会資料「2021年度自己点検・評価シート（基準2,3,10）」
	2021年7月30日全学点検評価委員会資料「2021年度自己点検・評価報告書（基準2,3,4,5,10）」
	2021年7月30日全学点検評価委員会資料「2021年度西南学院大学資料一覧（基準2,3,4,5,10）」
	2021年10月1日内部質保証推進委員会議事録「2021年度自己点検・評価報告書について」
	2021年10月1日内部質保証推進委員会資料「2021年度自己点検・評価結果に対する提言」
	2021年10月13日全学点検評価委員会議事録「2021年度自己点検・評価結果に対する提言について」
	2021年10月13日全学点検評価委員会資料「2021年度自己点検・評価結果に対する提言」
	2021年10月21日基本問題点検評価委員会（メール開催）「2021年度自己点検・評価結果に対する提言について」
	2022年3月1日基本問題点検評価委員会議事録「2021年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
	2022年3月15日全学点検評価委員会議事録「2021年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
	2022年3月17日内部質保証推進委員会開催通知（メール開催）「2021年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
	2022年3月17日内部質保証推進委員会資料「2021年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
	大学ホームページ／西南学院大学について／大学概要／組織／法人全体の組織図
4 教育課程・学習成果	2023年度西南学院大学学生便覧(27期用)
	2023年度西南学院大学大学院学生便覧
	2022年3月23日部長会議議事録「西南学院大学のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びアドミッション・ポリシーについて」
	2022年3月23日部長会議資料「西南学院大学のディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー及びアドミッション・ポリシーについて」
	2022年2月21日大学院委員会議事録「3つのポリシーの改正について」「3つのポリシーの改正に向けた今後の予定・手続きについて」
	2022年1月24日大学院委員会資料「3つのポリシーの改正について」
	2022年9月27日教学マネジメント委員会議事録「2023年度以降における3つのポリシーの改正手続きについて」
	2022年9月27日教学マネジメント委員会資料「2023年度以降における3つのポリシーの改正手続きについて」
	2021年12月14日部長会議議事録「教育課程見直しに伴うディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーについて」
	2021年12月14日部長会議資料「教育課程見直しに伴うディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーについて」
	大学ホームページ／学部・大学院／教育分野／カリキュラム
	各研究科専攻カリキュラムマップ

各研究科専攻カリキュラムツリー
各研究科専攻履修モデル
各研究科専攻ナンバリング
2020年11月24日部長会議議事録「授業時間・学年暦の見直しに係る基本方針について」
2020年11月24日部長会議資料「授業時間・学年暦の見直しについて」
2022年度学年暦
履修規程
西南学院大学大学院研究科規則
西南学院大学講義要綱（シラバス）
神学科カリキュラムマップ
神学科履修モデル
法学研究科カリキュラムマップ
法学研究科履修モデル
2023年度推薦入試等合格者課題一覧表
2022年7月26日教学マネジメント委員会資料「2022年度自己点検・評価報告書（教学マネジメント委員会所管分）」
2023年3月2日教学マネジメント委員会資料「自己点検・評価結果に対する対応・改善状況管理シート」
2023年1月10日部長会議議事録「西南学院大学教学マネジメント委員会規程の改正について」
2023年1月10日部長会議資料「西南学院大学教学マネジメント委員会規程（改正）」
大学ホームページ／学部・大学院／教育分野／キャリアガイダンス
大学院ホームページ／各研究科専攻／研究指導計画書
大学ホームページ／情報公開／教育研究基本情報／授業科目・内容・年間計画、授業評価アンケート／授業評価アンケート
2023年度「ビジネスキャリア演習」シラバス
教務課ホームページ／履修登録（3月）
教務課ホームページ／新入生履修指導
2023年度西南学院大学教育推進プログラム募集要項
Moodle マニュアル（教員向け）
Moodle 学生向けマニュアル
2023年度大学院入学者説明会ガイダンス資料
社会福祉学科実習演習科目の1クラスあたりの学生数に関する資料
2018年11月20日教学マネジメント委員会議事録「『大学の教育理念と目的、教育の特色』の検証について」
2018年11月20日教学マネジメント委員会資料「1年次英語におけるクラス人数の適正化について」
西南学院大学学位取得のためのガイドライン（修士）
西南学院大学学位取得のためのガイドライン（課程博士）
転入学生等の既修得単位の認定について（申し合わせ事項）
海外派遣留学生及び内規適用私費留学生単位換算の手続き
海外派遣留学生及び内規適用私費留学生単位換算基準
2022年4月26日全学FD推進委員会議事録「シラバスにおける『到達目標』、『成績評価の方法』及び『観点別評価基準（ルーブリック）』の記入について」
2022年4月26日全学FD推進委員会資料「シラバスにおける『到達目標』、『成績評価の方法』および『科目ルーブリック（観点別評価基準）』の記入について」
2022年11月25日大学院委員会議事録「大学院成績評価基準（案）について」
2022年11月25日大学院委員会資料「西南学院大学大学院成績評価基準」
大学院授業科目用コモン・ルーブリック
2022年4月19日教学マネジメント委員会議事録「大学のアセスメント・ポリシーの策定について」
2022年4月19日教学マネジメント委員会資料「西南学院大学アセスメント・ポリシーの策定と運用について」
2022年10月18日教学マネジメント委員会議事録「各学科のアセスメント・ポリシーについて」
2022年10月18日教学マネジメント委員会資料「各学科のアセスメント・ポリシーについて」
2020年1月27日教務部会議議事録「『成績評価の厳格化』等に向けた取組みについて」
2020年1月27日教務部会議資料「2020年度『成績評価の厳格化』に関する成績評語等の見直し」
2021年7月21日教学マネジメント委員会議事録「学修ポートフォリオのシステム構築について」

2021年7月21日教学マネジメント委員会資料「学修ポートフォリオのシステム構築について」
2021年9月28日教学マネジメント委員会議事録「科目成績評価の可視化作業に関連する方針を踏まえた検討状況について」
2021年9月28日教学マネジメント委員会資料「科目成績評価（総括評価及び観点別評価）の可視化作業に関連する方針について」
西南学院大学学位規則
西南学院大学大学院学位授与に関する申し合わせ
2022年7月14日大学院委員会議事録「学位論文の成績評価について」「学位論文審査体制について」
2022年7月14日大学院委員会資料「学位論文の審査体制と成績評価について」
2023年3月2日教学マネジメント委員会議事録「基幹調査（入学時、在学時、卒業時調査）の実施について」
2023年3月2日教学マネジメント委員会資料「基幹調査（入学時、在学時、卒業時調査）の調査項目について」
児童教育学科「履修カルテ」
社会福祉学科ソーシャルワーク実習_自己評価シート
社会福祉学科ソーシャルワーク実習_評価シート
2023年度公認心理師資格課程申請書（大学等）変更届
大学院アセスメント・ポリシー
臨床心理学実習評価表
DP 観点別評価の導入について
2023年2月15日教学マネジメント委員会議事録「学修ポートフォリオの構築及び運用について」
2023年2月15日教学マネジメント委員会資料「学修ポートフォリオの構築及び運用について」
2022年11月1日部長会議議事録「2021年度卒業時調査及び2022年度入学時調査の結果について」
2022年11月1日部長会議資料「2021年度卒業時調査結果報告書」
2022年11月1日部長会議資料「2022年度入学時調査結果報告書」
2022年10月14日大学院委員会議事録「修了生、在学生向けアンケート結果について」
2022年10月14日大学院委員会資料「2021年度西南学院大学大学院在学生アンケート、修了時アンケート結果」
2023年3月2日教学マネジメント委員会議事録「学修成果の把握・検証（外部アセスメント実施結果の活用）について」
2023年3月2日教学マネジメント委員会資料「GPS-Academic 受検結果ご報告書」
2023年9月13日学生・教職員FD推進部会議事録
2023年9月13日学生・教職員FD推進部会資料
2024年1月25日大学院委員会議事録「在学生・修了生アンケートの内容について」
2024年1月25日大学院委員会資料「2023年度西南学院大学大学院在学生アンケート【博士前期課程・修士課程】、【博士後期課程】」
大学ホームページ/NEWS/新型コロナウイルスに関する感染症対策について
2020年度学部学年暦
2020年度大学院学年暦
2020年4月2日教員宛文書「対面授業代替措置の全面実施について」
2020年4月9日教員宛資料「緊急事態宣言発令に伴う代替措置実施方針の変更」
2020年4月9日教員宛資料「対面授業代替措置に関するQ&A」
2020年4月13日教員宛文書「緊急事態措置を受けた本学の対応を踏まえた対面授業代替措置の再確認についてのお願い」
2020年4月25日教員宛文書「5月14日以降の授業実施について（お願い）」
2020年4月25日教員宛文書「5月14日以降の授業実施に際しての留意事項（お願い）」
2020年5月14日教員宛文書「遠隔授業実施に際しての課題と対策1—成績評価について—」
2020年5月15日教員宛文書「前期における遠隔授業の全面実施と定期試験の中止について（お願い）」
2020年5月19日学部長等宛文書「遠隔授業実施に際しての課題と対策2—対面での指導・評価機会が必須となる科目等の選定について（お願い）—」
2020年8月5日教員宛文書「遠隔授業（後期）の申し出について」
2020年4月6日学生・保証人宛文書「2020年度前期授業開始に際しての本学の方針について—新型コロナウイルス感染症リスク低減と学修機会の確保のために—」
2020年4月14日学生・保証人宛文書「履修登録完了と2020年度学年暦の開始にあたって」

	2020年5月15日学生・保証人宛文書「前期における遠隔授業の全面実施と定期試験の中止について（お願い）」
	2020年5月12日学生・保証人宛文書「新型コロナウイルス感染拡大に伴う経済支援について（第3報）」
	【様式】PC等機器購入費補助金申請書
	【様式】PC等の機器購入費補助制度補助金受領書
	2020年4月28日教員宛文書「5月14日以降の大学院授業実施について（お願い）」
	2020年4月28日大学院生宛文書「5月14日以降の大学院授業実施について（お願い）」
	2020年8月21日教員宛文書「大学院の後期授業について（お願い）」
	2020年8月21日大学院生宛文書「大学院の後期授業について（お願い）」
	2020年6月23日Moodle講習会画面
	教員同士の情報交換のためのフォーラム画面
	2020年度後期学修に関するアンケート全学集計表
	西南学院大学における「多様なメディアを高度に利用して行う授業」の実施等に関する内規
	西南学院大学における「面接授業の一部を遠隔授業によって実施する場合」に関する内規
	外国の大学に留学する学生の取扱いに関する内規（学則第2章第5節第30条第2項関係）
	2023年12月7日大学院委員会議事録「大学院学則改正（案）について」
	2023年12月7日大学院委員会資料「西南学院大学大学院学則改正（案）」
	2023年12月7日大学院委員会議事録「西南学院大学大学院研究科規則改正（案）について」
	2023年12月7日大学院委員会資料「西南学院大学大学院研究科規則改正（案）」
	2023年12月19日教学マネジメント委員会議事録「成績評価の適切性に係る考え方について」
	2023年12月19日教学マネジメント委員会資料「成績評価の適切性に係る考え方について（各学部等意見聴取結果）」
	2023年12月19日教学マネジメント委員会資料「（参考）成績評価の適切性に係る考え方について（各学部意見聴取用）」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会議事録「成績評価の適切性に係る考え方について」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会資料「成績評価の適切性に係る考え方について」
	2023年6月6日教学マネジメント委員会議事録「2023年度以降の教学事項に係る内部質保証サイクル構築について」
	2023年6月6日教学マネジメント委員会資料「2023年度以降の教学事項に係る内部質保証サイクル構築について（案）」
	2023年6月24日大学院FD委員会議事録「アセスメント・ポリシーの運用について」
	2023年6月24日大学院FD委員会資料「アセスメント・ポリシー（学修成果の評価方針）の運用について」
	2023年6月24日大学院FD委員会資料「西南学院大学大学院博士前期課程・修士課程、後期課程アセスメント・ポリシー（学修成果の評価方針）」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会議事録「2023年度以降の教学事項に係る内部質保証サイクル構築について（経過報告）」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会資料「2023年度以降の教学事項に係る内部質保証サイクル構築について（経過報告）」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会資料「（別紙1）教学事項の内部質保証に係る教学IR定型レポート」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会資料「（別紙2）西南学院大学アセスメント・ポリシー」
	2024年1月30日教学マネジメント委員会資料「（別紙3）2023年度以降の教学事項に係る内部質保証サイクル」
	2024年1月25日大学院合同FD委員会議事録「内部質保証サイクル（案）についてのスケジュールについて」
	2024年1月25日大学院合同FD委員会資料「教学事項に係る内部質保証サイクル【大学院】」
	西南学院大学人間科学部心理学科ホームページ／学生のキャリア
	遠隔授業についての情報サイト（教員向け）
	遠隔授業についての情報サイト（学生向け）
5 学生の受け入れ	2023年度西南学院大学入学試験要項
	2023年度西南学院大学大学院学生募集要項
	大学ホームページ／学生生活／学費・奨学金
	大学院ホームページ／学生生活／修学支援

	入試業務の処理体制に関する内規
	2023 年度入学試験監督要領
	2023 年度西南学院大学入学試験問題集
	2023 年度西南学院大学帰国生・外国人・国際バカロレア入学試験要項
	2023 年度西南学院大学大学院博士前期・修士課程入学試験監督要領
	2023 年度西南学院大学大学院博士後期課程入学試験監督要領
	2022 年度西南学院大学大学院進学相談会
	2022 年度大学院進学応援イベント①大学院生と指導教員による座談会
	2022 年度大学院進学応援イベント②大学院秋の体験入学プログラム
	2022 年度西南学院大学大学院オープンキャンパス
	2022 年 10 月 4 日全学入試委員会議事録「2023 年度以降に向けた一般選抜改革について（入試制度の適切性検証および制度改善の検討について）」
	2022 年 10 月 4 日全学入試委員会資料「入試制度の適切性検証および制度改善の検討について」
	2022 年 9 月 7 日大学院委員会議事録「2023 年度大学院秋期入学試験合否判定について」
	2022 年 9 月 7 日大学院委員会資料「2023 年度大学院秋期入学試験判定参考資料（大学院学生定員及び在籍生数）」
	2022 年 6 月 2 日大学院合同 FD 委員会資料
	2022 年 5 月 12 日大学院委員会議事録「大学院入試における試験時間の改定（案）について」
	2022 年 5 月 12 日大学院委員会資料「【博士前期課程・修士課程】入学試験時間・【博士後期課程】入学試験時間」
	西南学院大学 2021 年度入学者選抜に関する方針について
	西南学院大学 2021 年度一般入試選抜に関する留意事項について
	2022 年度一般入試における感染罹患時の受験機会確保について
	西南学院大学 2022 年度一般入試選抜に関する留意事項について
	2023 年 10 月 10 日部長会議議事録「2024 年度大学院秋期入学試験第 1 次入学手続者数について」
	2023 年 10 月 10 日部長会議資料「2024 年度大学院秋期入学試験第 1 次入学手続者数一覧」
	2024 年 2 月 20 日部長会議議事録「2024 年度大学院春期入学試験志願者数について」
	2024 年 2 月 20 日部長会議資料「2024 年度大学院春期入学試験志願者数一覧」
	2021 年 7 月 21 日教学マネジメント委員会議事録「2021 年度自己点検・評価報告書について」
	2021 年 7 月 30 日全学点検評価委員会資料「2021 年度自己点検・評価シート（基準 4,5 抜粋）」
	2021 年 11 月 30 日教学マネジメント委員会議事録「2021 年度自己点検・評価に係る改善事項への対応について」
	2022 年 3 月 2 日教学マネジメント委員会議事録「2020・2021 年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況について」
	大学機構図
	2021 年 9 月 27 日大学院委員会議事録「大学院の入学定員について」
	2021 年 9 月 27 日大学院委員会資料「大学院の入学定員の変更について（案）」
6 教員・教員組織	大学ホームページ／情報公開／教員組織、教員数、各教員の学位・業績／「求める教員像」及び「教員組織の編制方針」について
	2023 年 3 月 2 日教学マネジメント委員会議事録「『求める教員像』及び『教員組織の編制方針』の改正について」
	2023 年 3 月 2 日教学マネジメント委員会資料「西南学院大学『教員組織の編制方針』改正」
	西南学院大学大学院担当教員資格審査内規
	西南学院大学担当時間に関する規程
	西南学院本部規程
	西南学院本部・大学事務分掌規程
	西南学院学生アシスタントに関する規程
	西南学院大学教育推進プログラムに係るステューデント・アシスタント及びティーチング・アシスタント実施要項
	大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開／FACTBOOK
	西南学院大学教員任用基準
	西南学院大学教員任用基準細則
	各学部学科教員任用・資格に係る申合せ事項
	学生・教職員 FD 推進部会に関する内規
	西南学院大学大学院ファカルティ・ディベロップメント委員会規程
	部長会議内各種委員会に関する内規

	西南学院大学における教育に関するファカルティ・ディベロップメント規程
	2023年2月15日教学マネジメント委員会議事録「西南学院大学における教育に関するファカルティ・ディベロップメント規程の制定について」
	2022年度学部FD活動報告（全学部）
	2022年度大学改革ミニフォーラム実施報告
	第27回大学改革フォーラム実施報告
	2022年度（第52回）ファカルティ・リトリート（ご案内）
	西南学院大学学術研究所報第70号
	2022年11月15日教育・研究推進機構運営委員会議事録「研究業績に関する基礎資料の報告と研究活性化に向けた意見聴取について」
	2022年11月15日教育・研究推進機構運営委員会資料「研究業績に関する基礎資料の報告と研究活性化に向けた意見聴取について」
	西南学院大学研究等に対する表彰規程
	西南学院大学研究等に対する表彰規程取扱要領
	西南学院大学研究奨励規程
	大学ホームページ／教育・研究／産官学連携
	大学ホームページ／教育・研究／生涯学習
	2022年度チューターによる正課外学修・教育支援制度（チューター制度）募集要項
	2022年度学部教育推進プログラム・チューターによる正課外学修・教育支援制度取扱要領
	2023年1月23日経済学科協議会議事録
	2023年1月23日国際経済学科協議会議事録
	2023年12月7日大学院委員会議事録「大学院担当教員資格審査内規改正（案）について」
	2023年12月7日大学院委員会資料「西南学院大学大学院担当教員資格審査内規改正（案）」
	2023年7月6日大学院委員会議事録「大学院FD委員会規程改正（案）について」
	2023年7月6日大学院委員会資料「西南学院大学大学院ファカルティ・ディベロップメント委員会規程改正（案）」
	2023年5月9日教学マネジメント委員会議事録「西南フォーラム（旧大学改革フォーラム）の実施について」
	2023年5月9日教学マネジメント委員会資料「西南フォーラム（旧大学改革フォーラム）の実施について」
	2023年度（第53回）ファカルティ・リトリート開催案内
	2023年6月13日研究マネジメント委員会議事録「西南学院大学研究活動及び社会活動に関するFD規程制定」
	西南学院大学研究活動及び社会活動に関するファカルティ・ディベロップメント規程
	2023年9月19日研究マネジメント委員会議事録「2022年度業績一覧表について」
	2023年9月19日研究マネジメント委員会資料「2022年度業績一覧表」
	2023年10月24日研究マネジメント委員会議事録「5年間（2018年度から2022年度）の研究業績について（提案と報告）」
	2023年10月24日研究マネジメント委員会資料「教員への聞き取り調査について」
	2023年度研究活動・社会活動に関するFDセミナー開催案内
	2023年度研究活動・社会活動に関するFDセミナー参加人数表（対面）
	2023年度研究活動・社会活動に関するFDセミナー参加人数表（録画）
	2024年1月23日研究マネジメント委員会議事録「研究活動・社会活動に関するFDセミナーの実施報告について」
	2024年1月23日研究マネジメント委員会資料「研究活動・社会活動に関するFDセミナーの実施報告について」
	2024年1月23日部長会議議事録「『教員の業績評価に関する申合せ』の制定について」
	2024年1月23日部長会議資料「教員の業績評価に関する申合せ」
	2023年12月19日研究マネジメント委員会議事録「研究業績の評価指標について」
	2023年12月19日研究マネジメント委員会資料「研究業績の評価指標について」
	2023年11月14日教学マネジメント委員会議事録「SA・TAハンドブックの骨子について」
	2023年11月14日教学マネジメント委員会資料「『西南学院大学SA・TAハンドブック（仮称）』の骨子案について」
	2024年2月27日教学マネジメント委員会議事録「SA・TAハンドブックについて」
	2024年2月27日教学マネジメント委員会資料「SA・TAハンドブック〔初版2403発行〕」
7 学生支援	学生支援の方針

2021年1月29日第3回学生支援見直し検討委員会議事録「教育課程見直しと学生支援の関係性について」
2021年1月29日第3回学生支援見直し検討委員会資料「教育課程見直しと学生支援の関係」
西南学院大学保健管理規程
西南学院大学学生相談室規程
西南学院大学学生相談室運営委員会規程
2020年6月30日教学マネジメント委員会議事録「学生支援見直し検討委員会の設置について」
2020年6月30日教学マネジメント委員会資料「学生支援見直し検討委員会の設置について」
2021年10月13日第6回学生支援見直し検討委員会議事録「学修ポートフォリオの運用について」「新入生及び在学生調査の実施について」「学生アシスタント及びボランティア・ピアサポーターについて」
2021年10月13日第6回学生支援見直し検討委員会資料「学生支援見直し検討委員会の今後の進め方」
2021年12月10日第7回学生支援見直し検討委員会議事録「学生アシスタント及びボランティア・ピアサポーターについて」「学修ポートフォリオのシステム構築の進捗状況について」「学修ポートフォリオの運用について」
2021年12月10日第7回学生支援見直し検討委員会資料「TAやSA、チューターなどの名称で教育・研究支援を行っている業務一覧」
2021年12月10日第7回学生支援見直し検討委員会資料「学修ポートフォリオのシステム構築の進捗状況について」
2022年11月22日第10回学生支援見直し検討委員会議事録「学修ポートフォリオの構築及び運用について」
2022年11月22日第10回学生支援見直し検討委員会資料「I. 学修ポートフォリオの構築及び運用について」
2022年11月11日第9回学生支援見直し検討委員会稟議結果「学生支援見直し検討委員会の今後のあり方について」
2022年11月11日第9回学生支援見直し検討委員会資料「学生支援見直し検討委員会の今後のあり方について」
合格者課題一覧（2023年度入学者向け）
商学部_学部長メッセージ・課題（2023年度入学者向け）
2022年度入学手続きのしおり
2022年度学生便覧(26期生用)（各学部授業科目のみ抜粋）
Moodle 自己学習コース一覧
Moodle 学習コース Excel2019 入門コース画面
2022年度学部教育推進プログラム募集要項
2022年度学部教育推進プログラム成果報告書
西南学院大学図書館ホームページ/施設紹介
2021年6月8日教学マネジメント委員会議事録「ラーニングサポートセンターの設置概要について」
2021年6月8日教学マネジメント委員会資料「西南学院大学ラーニングサポートセンターの設置について」
2022年4月19日教学マネジメント委員会議事録「共通教育の新規科目開設に係る検討状況について」
2022年4月19日教学マネジメント委員会資料「スタディスキル科目開設準備部会の検討状況について」
2022年7月26日教学マネジメント委員会議事録「共通教育の新規科目開設に係る検討状況について」
2022年7月26日教学マネジメント委員会資料「スタディスキル科目及びラーニングサポートセンター開設に向けた検討状況について」
2023年3月2日教学マネジメント委員会議事録「共通教育の新規科目開設に係る準備状況について」
2023年3月2日教学マネジメント委員会資料「スタディスキル科目及びラーニングサポートセンター開設に向けた検討状況について」
西南学院大学ラーニングサポートセンター規程
2022 大学院チューター制度実施要領
大学院チューター制度実施内容
西南学院大学ホームページ/大学概要/西南学院とキリスト教/チャペルアワーについて

2022 年度チャペルアワー一覧
2022 年 5 月 スケジュール案内
2022 年 11 月 スケジュール案内
2021 年 11 月 2 日ボランティアセンター運営委員会議事録「ボランティアセンターの活動方針（注力する分野）について」
2021 年 11 月 2 日ボランティアセンター運営委員会資料「ボランティアセンターの活動方針（注力する分野）について」
ボランティア登録ポスター2022
2022 年度学外ボランティア受付・発信状況一覧
2022 年度ボランティアガイドブック
2022 年 10 月 31 日ボランティアセンター運営委員会議事録「海外ボランティア・ワークキャンプ（フィリピン）の再開について」
2022 年 10 月 31 日ボランティアセンター運営委員会資料「海外ボランティア・ワークキャンプ（フィリピン）の再開について」
2022 年度海外ボランティア・ワークキャンプ（in フィリピン）ポスター
西南学院大学ホームページ／学生生活／ボランティア／ニュース／フィリピンで3年ぶりの「海外ボランティア・ワークキャンプ」を実施しました！
2023 年 4 月 スケジュール案内
西南学院大学ホームページ／教育・研究／教育プログラム／教育支援制度
2022 年度学生創発プロジェクトの募集について【募集要項】
スライドで見る学生創発プログラム募集要項 【ビジュアル版】
KARDIANOIA 模擬入管活動報告書（2022 年度）
みんなちがってみんないい。～学内の「バリア」をなくすために～さまざまな“配慮”について
西南学院大学ホームページ／NEWS／学生団体「PEERS MEG」が西南学院小学校で授業を行いました
国際交流のススメ 2022
西南学院大学ホームページ／教育・研究／留学・国際交流プログラム／キャンパスでの国際交流／国際寮
西南学院大学ホームページ／教育・研究／留学・国際交流プログラム／キャンパスでの国際交流／国際寮／RA（レジデント・アシスタント）
言語教育センターガイドブック 2022
宗教部ガイドブック&サークル紹介 2022
西南学院大学ホームページ／お問い合わせ
学内でのパソコンの利用について
SAINS 情報
無線 LAN 接続エリア（学生用）
Moodle マニュアル（抜粋）
就職課内半個室ブース写真
学部留学生のための学生生活ハンドブック 2022
西南学院大学ホームページ／教育・研究／留学・国際交流プログラム／西南学院大学への留学／外国人学部留学生
西南学院大学における障がい学生修学支援ガイド
2022 年度前期成績不良者面談実施要項
2022 年度後期成績不良者面談実施要項
履修規程第 12 条該当者通知（学部氏名非表示）
2022 年度学生のための定例支援会議 開催日程
学生主任担当業務マニュアル
2023 年 3 月 9 日商学部教授会議事録「学籍について」
TSUNAGARU コミュニティ_新入生対面相談会告知
TSUNAGARU コミュニティ_新入生オンライン交流会告知
TSUNAGARU コミュニティ_定期試験前相談会告知
西南学院ホームページ／西南学院からのお知らせ：ニュース詳細／1 年次生向け「定期試験前相談会」を開催しています
西南学院大学ホームページ／学生生活／学費・奨学金／奨学金／奨学金制度概要
西南学院大学ホームページ／学生生活／学費・奨学金／奨学金／奨学金の種類・採用状況
西南学院大学教職員による奨学金規程
西南学院大学大学院ホームページ／修学支援
学生手帳 2022

学生生活の手引き 2022
西南学院大学ホームページ/学生生活/学費・奨学金
SAINS ポータルお知らせ画面 (2022 年度各種奨学金の募集について)
2022 年度学生相談室のご案内
西南学院大学ホームページ/学生生活/学生サポート/学生相談
学生相談室たより 2022 年度 vol1
2022 年度学生相談室統計
2022 年度西南プログラム概要
2022 年度学生相談室主催教職員研修会案内
西南学院ハラスメント防止・対策に関する規程
西南学院大学ハラスメントリーフレット
西南学院大学ホームページ/情報公開/規程・規則/ハラスメント防止対策
2022 年 3 月定期健康診断受診要領
西南学院大学ホームページ/コロナ特設ページ (トップページ画面)
新型コロナウイルス感染症拡大防止のための行動指針 (2022 年 12 月 9 日更新)
(学生用) 新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者・風邪症状者フロー (2023 年 1 月 11 日更新)
SAINS ポータルお知らせ画面 (新型コロナウイルス感染症に対する注意喚起)
2022 年度前期基礎疾患等のある学生の対面授業における配慮について (申請書)
【前期】配慮許可証明書_2022
2022 年度後期基礎疾患等のある学生の対面授業・定期試験における配慮について (申請書)
【後期】配慮許可証明書_2022
SEINAN Global Society (SGS) ホームページ
2022 年度学内ボランティア合同説明会ポスター
2022 年度せいなんボランティア・カフェポスター
Branch 新メンバー募集案内
2022 年 8 月 19 日朝日新聞記事「西南学院大生、企業招き説明会・対策セミナー」
2022 年度キャリアデザイン講座実施状況
商学部キャリアデザイン講座資料 (学生配布用)
2022 年 6 月 6 日キャリアセンター委員会議事録「『キャリアゼミナール』の実施について」
2022 年 6 月 6 日キャリアセンター委員会資料「就職課員がゼミの時間に出張訪問『キャリアゼミナール (キャリアゼミ)』の実施について」
2022 年度キャリアゼミナール実施状況
キャリア教育に関する答申書
2021 年 7 月 21 日教学マネジメント委員会議事録「共通教育の新規科目開設に係る進め方について」
2021 年 7 月 21 日教学マネジメント委員会資料「共通教育の新規科目開設に係る進め方について」
2021 年 9 月 28 日教学マネジメント委員会議事録「新規科目開設に係る検討状況について」
2021 年 9 月 28 日教学マネジメント委員会資料「共通教育の新規科目開設に係る準備部会構成員について」
2023 年 3 月 2 日教学マネジメント委員会資料「ライフデザイン科目開設準備部会の検討状況について」
西南学院大学ホームページ/学生生活/就職情報/就職サポート/就職支援について
キャリアアドバイザー紹介ポスター
キャリアアドバイザースケジュール (2022 年 4 月)
西南学院大学ホームページ/学生生活/就職情報/就職サポート/就職支援イベント
2022 年度就職課年間行事表
就職情報のご案内 2022
西南就職 EXPO 告知チラシ
就活ゼミナール告知チラシ
就職スチューデントサポーター募集のお知らせ
西南就活フェス案内
第 3 回就職説明会チラシ
SAINS ポータルお知らせ画面 (キャリアアドバイザー10 月相談日のご連絡【対面またはオンライン】)
西南学院大学ホームページ/西南学院大学について/情報公開/入学者受入方針、入学者数、学生数、卒業生数、進学・就職状況
外国人留学生の国内就職支援に関する協定

	令和4年度外国人留学生の国内就職支援に関する協定に基づく事業計画
	外国人留学生就職ガイダンス告知
	外国人留学生 IS 参加に向けた準備講座
	外国人留学生就活対策プログラム
	2021年3月22日全学点検評価委員会議事録「2020年度自己点検・評価結果に対する提言について」
	2021年3月22日全学点検評価委員会資料「2020年度自己点検・評価結果に対する提言」
	2022年7月14日大学院委員会議事録「プレFD活動について」
	プレFD活動のススメ
	西南学院大学ホームページ/学生生活/クラブ・サークル
	西南学院大学ホームページ/西南学院大学について/施設/キャンパスマップ
	2022年度課外活動補助関連資料(申請書・実績)
	2022年度用具費補助申請関連資料(事前申請書・実績)
	2022年度試合出場金申請関連資料(申請書・実績)
	西南学院大学ホームページ/NEWS/約2年ぶりとなる「学長ランチ」を開催しました
	西南学院大学学生自治会規約
	西南学院大学及び西南学院大学学生自治会による協議会規約
	2020年8月4日第1回学生支援見直し検討委員会議事録「学生支援に係る各種方針について」「学生支援の方針について」
	2020年8月4日第1回学生支援見直し検討委員会資料「学生支援の方針(改正案)」
	SAINSポータルお知らせ画面(SGS新メンバー募集)
	2022-23年度(春学期)留学生別科 Program Survey ~国際寮~
	2022年度学部生・学部留学生退寮時アンケート結果
	2023年12月6日学生部会議議事録「本学の修学場面に係る合理的配慮の提供における対応について」
	2023年12月6日学生部会議資料「本学の修学場面に係る合理的配慮の提供における対応について」
	西南学院大学の障がいのある学生に対する修学場面に係る合理的配慮の提供に関するガイドブック(2024年2月発行)
	2022年度学生相談室主催メンタルヘルスセミナー実施報告書(第1回~第5回)
	2022年度西南プログラムアンケート集計結果
	2022年度学生相談室主催教職員研修会アンケート集計結果
	2022年度西南就活EXPOアンケート集計結果
	学生自治会_学生大会(ポータル開催:仮決議審議結果)
	西南学院大学学友会ホームページ
	西南学院大学学友会会則
	西南学院大学学友会事務局運営規程
8 教育研究等環境	西南学院大学キャンパスグランドデザイン
	西南学院大学キャンパス建替え計画の概要
	学院ホームページ/西南学院からのお知らせ:ニュース詳細/西南学院大学キャンパスグランドデザインについて
	2015年12月1日臨時理事会資料「大学キャンパスグランドデザインの各フェーズの変更について」
	2020年7月9日常任理事会資料「大学キャンパスグランドデザインの各フェーズの変更について」
	大学ホームページ/西南学院大学について/情報公開/基本方針/教育研究等環境整備の方針
	2020年7月9日常任理事会資料「新体育館の建設について(答申)」
	2022年3月31日常任理事会資料「新西南会館の建設について(答申)」
	西南学院大学総合情報ネットワークシステム SAINS パンフレット
	大学ホームページ/教育・研究/図書館・博物館・情報環境・語学教育/情報処理センター
	SAINS 構成図
	Terra Verde No27
	施設総合管理業務委託契約書
	株式会社キャンパスサポート西南による保守点検報告書
	警備日誌
	各部署からの修繕依頼書
	学校法人西南学院教職員安全衛生管理規程

大学衛生委員会規程
2022 年度労働安全衛生活動評価
西南学院大学防火・防災管理規程
西南学院における防犯カメラの設置及び運用に関する規則
2021 年度福祉設備写真（私立大学等経常費補助金_障がいのある学生_資料）
西南学院大学図書館開館記念パンフレット 2017
オールジェンダートイレズーンに関するアンケート
オールジェンダートイレズーンに関する学生団体との意見交換
西南学院大学図書館ガイドブック 2022
新入生向けパスワード登録オリエンテーション（情報倫理受講案内）
新任職員向けパスワード登録オリエンテーション（情報倫理受講案内）
情報倫理テキスト（「INFOSS 情報倫理」）
情報倫理テスト（「INFOSS 情報倫理」）
2023 年 1 月 10 日情報処理センター点検評価委員会メール稟議「2022 年度自己点検・評価結果に対する提言への対応について」
2023 年 1 月 10 日情報処理センター点検評価委員会資料「2022 年度自己点検・評価結果に対する提言への対応について」
2023 年 1 月 10 日情報処理センター点検評価委員会稟議結果「2022 年度自己点検・評価結果に対する提言への対応について」
令和 4 年度学術情報基盤実態調査回答内容
国立情報学研究所目録所在情報サービスホームページ／統計／CAT／NACSIS-CAT 接続機関一覧
国立情報学研究所目録所在情報サービスホームページ／統計／ILL／NACSIS-ILL 利用機関一覧
福岡県図書館情報ネットワーク参加承認書
大学ホームページ／教育・研究／図書館／情報検索／西南学院大学図書館 OPAC
西南学院大学オープンアクセス方針
図書館マップ 2022
日本図書館協会ホームページ／日本図書館協会／委員会／図書館施設委員会／日本図書館協会建築賞
日本図書館協会ホームページ／日本図書館協会／委員会／図書館施設委員会／日本図書館協会建築賞／受賞館一覧
2016 年度身分別貸出統計・入館者統計
2017 年度身分別貸出統計・入館者統計
2020 年度身分別貸出統計・入館者統計
2021 年度身分別貸出統計・入館者統計
2022 年度身分別貸出統計・入館者統計
2022 年 12 月 13 日部長会議議事録「西南学院大学研究マネジメント委員会の設置について（規程の制定を含む）」
2022 年 12 月 13 日部長会議資料「西南学院大学研究マネジメント委員会の設置について」
西南学院大学の研究に関する基本方針
個人研究費規則
西南学院大学図書館資料費予算配分・支出及び決算に関する内規
論集及び研究叢書刊行規則
講演料及び学会発表準備費規則
事業費支給基準
全国的学会等の開催に関する規則
研究会費支給基準
出版助成規則
国内研究規則
在外研究規則
海外短期語学研修補助規程
2022 年度実施令和 5 年度科学研究費助成事業申請支援業務報告書
研究設備利用規則
研究室平面図
西南学院大学教員就業規則
西南学院大学バイアウト制度に関する規程
2022 年度特色ある学部教育実施経費マニュアル
法学部ホームページ／3 つの学生サポート／学習サポート／SA 制度

	2022 年度新任教員オリエンテーション配付文書 (SAINS の利用について)
	授業録画業務委託契約書
	西南学院大学における公正な研究活動の推進及び公的研究費の適正な運営・管理に関する基本方針
	西南学院大学における公正な研究活動を推進するための行動規範
	2022 年度西南学院大学における研究不正防止計画
	西南学院大学公的資金管理規程
	科学研究費取扱い要領
	研究活動の不正行為に関する取扱い規則
	西南学院大学における公的研究費の内部監査取扱要領
	西南学院大学研究倫理規程
	西南学院大学研究倫理審査委員会規程
	西南学院大学「人を対象とする研究」倫理規程
	西南学院大学「人を対象とする研究」に関する倫理審査委員会規程
	2022 年度学生便覧 (26 期生用) (研究倫理掲載箇所のみ抜粋)
	2023 年度大学院入学者説明会式次第
	2022 年度専任教員ガイドブック
	西南学院大学学術研究所ホームページ/研究倫理ポリシー
	研究不正防止ポスターvol. 3
	研究不正防止ポスターvol. 4
	研究倫理・コンプライアンス研修の受講案内文
	誓約書 (2022 年度分)
	SAINS ポータルお知らせ画面 ((西南学院大学体育館 (ジムナシオン) ・プール棟の供用について (お知らせ)))
	2020 年 12 月 8 日教育・研究推進機構運営委員会議事録「研究に対する基本的な考えについて」
	2020 年 12 月 8 日教育・研究推進機構運営委員会資料「西南学院大学の研究に関する基本方針 (案)」
	2020 年 12 月 8 日教育・研究推進機構運営委員会資料「『西南学院大学の研究に関する基本方針 (案)』の策定に際して」
	2021 年 1 月 19 日教育・研究推進機構運営委員会議事録「西南学院大学の研究に関する基本方針について」
	2021 年 1 月 19 日教育・研究推進機構運営委員会資料「西南学院大学の研究に関する基本方針 (案) 対照表」
	2023 年度スタディスキル科目 I 授業 TA について (募集要項)
	2023 年度ラーニングサポートデスクキックオフ研修 (LSD スタッフ研修資料)
9 社会連携・社会貢献	社会連携・社会貢献の方針
	西日本シティ銀行との産学連携協力に関する協定書
	西南学院大学と日本航空株式会社との包括的連携に関する協定書
	西南学院大学と RKB 毎日放送株式会社との包括的連携に関する協定書
	一般財団法人日本国際飢餓対策機構と西南学院大学との包括的な連携に関する協定書
	西南学院大学とデロイトトーマツグループとのデータサイエンス教育に関する連携協定書
	西南学院大学と福岡市との協力協定書
	糸島市と西南学院大学との連携に関する協定書
	佐世保市と西南学院大学との包括的連携に関する協定書
	志免町と西南学院大学との包括的連携に関する協定書
	筑後市と西南学院大学との包括的連携に関する協定書
	福岡市災害ボランティアセンター設置に関する協定書
	大学ホームページ/教育・研究/産官学連携/大学間連携/西部地区五大学連携
	福岡市西部地区五大学連携協定書
	大学ホームページ/教育・研究/産官学連携/大学間連携/東北学院大学との協定
	大学ホームページ/教育・研究/産官学連携/大学間連携/成蹊大学との協定
	大学ホームページ/教育・研究/産官学連携/大学間連携/國學院大學との協定
	大学ホームページ/教育・研究/産官学連携/大学間連携/東京外国語大学との連携
	福岡未来創造プラットフォームに関する包括連携協定書
	神学部報 (出張公開講演会に関する箇所を抜粋)
	神学部出張公開講演への派遣依頼 (依頼状)
	西南学院大学パートナーシップ・プログラムについて (2022 年度版)

	西南学院大学パートナーシップ・プログラム (2022 年度版)
	2022 年度委嘱学部別集計表
	2022 年度前期西南コミュニティーカレッジパンフレット
	2022 年度後期西南コミュニティーカレッジパンフレット
	2022 年度西南コミュニティーカレッジ収支表
	西南学院大学博物館ホームページ/教育普及活動
	西南学院大学博物館ニュース vol. 45 (2022 年 5 月発刊)
	2022 年度前期日本航空×西南学院大学 PBL 講座案内ちらし
	2022 年度後期日本航空×西南学院大学 PBL 講座案内ちらし
	2022 年度福岡銀行と経済学部の提携講座案内ちらし
	2022 年度西日本シティ銀行「金融スペシャリスト育成講座」案内ちらし
	2022 年度西部ガス「実践! 仕事塾」案内ちらし
	2022 年度お話アカデミー実施報告書
	2022 年度お話アカデミー学生ボランティアスタッフ募集要項
	大学ホームページ/教育・研究/教育プログラム/SEINAN STORY
	2022 年度福岡市学生サポーター募集 (前期) ポスター
	2022 年度福岡市学生サポーター募集 (後期) ポスター
	2022 年度福岡市学生サポーター活動報告
	2022 年度野芥校区学習支援ボランティア募集ポスター
	2022 年度野芥校区学習支援ボランティア活動報告
	西南子どもプラザリーフレット
	初めての方へイベントのご案内 2022 年度版
	せいなんだより 2022 年 4 月~2023 年 3 月号
	西南子どもプラザ年度別利用者数
	大規模地震等の災害時における学校法人西南学院の所有する施設の一時避難所利用に関する協定書 (西新校区自治協議会)
	災害時における施設等の利用協力に関する協定 (福岡市)
	学校法人西南学院と有限会社すずらんフーズとの間における災害時の相互協力に関する協定書
	学校法人西南学院と西南学院大学生協同組合との間における災害時の相互協力に関する協定書
	令和 4 年度福岡未来創造プラットフォーム事業実施状況報告書
	Itoshima Teens' English Camp at Seinan 2022 企画案
	Itoshima Teens' English Camp at Seinan 2022 プログラム
	Itoshima Teens' English Camp at Seinan 2022 ちらし
	Itoshima Teens' English Camp at Seinan 2022 参加者アンケート結果
	2022 年度せいなんボランティア・カフェ (国際協力 NGO フォーラム) ポスター
	2022 年度ベイラー大学授業「平和について考える」ボランティア募集ポスター
	2023 年 2 月 21 日西南子どもプラザ運営委員会議事録「子育て支援コンシェルジュについて」
	2023 年 2 月 21 日西南子どもプラザ運営委員会資料「子育て支援コンシェルジュについて」
	2016 年 1 月 19 日コミュニティーセンター運営委員会記録「全学点検評価『社会連携・社会貢献』の方針について」
	2016 年 1 月 19 日コミュニティーセンター運営委員会資料「留意すべき事項における大学で定めるべき方針について」
	2016 年 2 月 19 日西南コミュニティーセンター運営委員会稟議結果「点検・評価『社会連携・社会貢献』の方針について」
	2016 年 2 月 19 日西南コミュニティーセンター運営委員会資料「点検・評価『社会連携・社会貢献』の方針 (Ver. 20160219)」
	2023 年 6 月 13 日部長会議議事録「西南子どもプラザにおける子育て支援コンシェルジュ配置について」
	2023 年 6 月 13 日部長会議資料「西南子どもプラザにおける子育て支援コンシェルジュ配置について」
	2023 年 6 月 13 日部長会議議事録「子育て支援コンシェルジュ導入に伴う百年館 (松緑館) の施設改修について」
	2023 年 6 月 13 日部長会議資料「子育て支援コンシェルジュ導入に伴う百年館 (松緑館) の施設改修について」
10 大学運営・財務 (1) 大学運営	2016 年 6 月 20 日基本問題点検評価委員会議事録「2017 年度認証評価申請について」
	2016 年 6 月 20 日基本問題点検評価委員会資料「大学で定めるべき方針について」

2022年7月28日基本問題点検評価委員会議事録「管理運営の方針の改正について(案)」
2022年11月9日基本問題点検評価委員会議事録「管理運営の方針の改正について(案)」
2022年11月9日基本問題点検評価委員会資料「管理運営の方針の改正について」
2023年3月9日全学点検評価委員会議事録「管理運営の方針の改正について」
2023年3月9日全学点検評価委員会資料「管理運営の方針の改正について」
大学ホームページ／西南学院大学について／情報公開／基本方針／管理運営の方針
2022年度事業報告書（組織図欄抜粋）
西南学院大学学長に関する規程
西南学院大学学長推薦規程
西南学院大学学長推薦に伴う予備選挙実施規則
西南学院大学副学長に関する規程
西南学院大学学長補佐に関する規程
学校法人西南学院理事会及び常任理事会の決裁区分に関する規程
2022年度事業報告書（役員の概要欄抜粋）
2022年度事業報告書（評議員の概要欄抜粋）
西南学院大学危機管理規程
西南学院大学感染症対応マニュアル
学校法人西南学院危機管理基本マニュアル
西南学院経理規程
2023年3月23日課長会議資料「2023年度当初予算申請書について」
2022年9月22日課長会議資料「2023年度予算申請について」
予算の遵守及び予備費に関する内規
予算執行時決裁権限内規
発注に関する決裁手続内規
2019年4月25日課長会議資料「会計処理の適正化に関する取り扱いの変更について」
2022年3月10日課長会議資料「2021年度予算執行実績の点検及び予算執行に関する書類の提出について」
西南学院事務局職員人事規則
事務局職員人事検討委員会規程
西南学院事務局職員就業規則
事務局職員人事考課程
2022年度事務局職員人事考課ガイドブック
中途採用者の就任時における職能資格格付け及び昇格基準の特例について
2023年度事務局専任職員（システム開発）募集要項（既卒対象）
事務局専門職員に関する規程
事務局職員職能開発面談規程
事務局職員役職位任免規程
西南学院事務局職員研修規程
職員研修ガイド2022
2022年度職員研修実施状況資料
2022年度新任職員研修受講後アンケート画面
2021年度決算説明会（大学）案内画面
後期中期計画の概要並びに第14次財政計画説明会案内画面
学校法人西南学院監事監査規程
2018年度監事監査報告書
2019年度監事監査報告書
2020年度監事監査報告書
2021年度監事監査報告書
2022年度監事監査報告書
2018年度独立監査人の監査報告書
2019年度独立監査人の監査報告書
2020年度独立監査人の監査報告書
2021年度独立監査人の監査報告書
2022年度独立監査人の監査報告書
学校法人西南学院内部監査規程
学校法人西南学院内部監査実施細則

	2023年12月21日総合計画委員会議事録「『西南学院大学教職員のスタッフ・ディベロップメントに関する規程』の制定について」
	2023年12月21日総合計画委員会資料「スタッフ・ディベロップメントに関する規程の制定について(案)」
	規程集
	2023年度監事監査報告書 ※2024年5月提出
	2023年度独立監査人の監査報告書 ※2024年5月提出
10 大学運営・財務 (2) 財務	令和4年度版今日の私学財政 大学・短期大学編
	同系統：文他複数学部財務比率（「令和4年度版今日の私学財政 大学・短期大学編」をもとに算出）
	2018年度財務計算書類
	2019年度財務計算書類
	2020年度財務計算書類
	2021年度財務計算書類
	2022年度財務計算書類
	2022年度財産目録
	西南学院大学サポーターズ募金趣意書
	西南学院大学サポーターズ募金寄付申込状況（2021年度及び2022年度）
	西南学院大学サポーターズ募金ホームページ／実績
	2023年3月24日課長会議資料「2023年度私立大学等経常費補助金の対応について」
	2022年12月20日教学マネジメント委員会議事録「2022年度私立大学等経常費補助金（教育の質に係る客観的指標）の回答状況について」
	2022年12月20日教学マネジメント委員会資料「私立大学等経常費補助金の状況」
	2022年12月20日教学マネジメント委員会資料「令和4年度教育の質に係る客観的指標調査（課題・問題点抽出用）」
	2023年12月19日教学マネジメント委員会議事録「2023年度私立大学等経常費補助金（教育の質に係る客観的指標）の回答状況について」
	2023年12月19日教学マネジメント委員会資料「私立大学等経常費補助金の状況」
	5カ年連続財務計算書類（様式7-1）
	2023年度財務計算書類 ※2024年5月提出
その他	2024年3月14日内部質保証推進委員会議事録「大学財務評価について(案)」
	2024年5月29日内部質保証推進委員会議事録「大学財務評価について(案)」
	2024年5月29日内部質保証推進委員会資料「大学財務評価に関する改善方針の提言」
	(6-20 関連) 2022年度大学改革ミニフォーラムにおける対象者数及び参加率
	(6-21 関連) 第27回大学改革フォーラムにおける対象者数及び参加率
	(6-22 関連) 2022年度（第52回）ファカルティ・リトリートにおける対象者数及び参加率
	2022年6月2日大学院合同FD委員会開催通知
	2022年6月2日大学院合同FD委員会における対象者数、参加者数、参加率
	2023年11月16日大学院委員会、大学院合同FD委員会開催通知
	2023年11月16日大学院合同FD委員会における対象者数、参加者数、参加率
	2024年1月25日大学院委員会、大学院合同FD委員会開催通知
	2024年1月25日大学院合同FD委員会における対象者数、参加者数、参加率

西南学院大学提出・閲覧用準備資料一覧（実地調査）

	資料の名称	
2 内部質保証	臨床心理センター点検評価委員会の構成員に関する申合せ	
	商学部点検評価委員会の構成員に関する申し合わせ	
	2023年度学部点検評価委員選出結果（商学部）	
	2023年4月21日商学部点検評価委員会議事録「議題1.2023年度自己点検・評価シートについて」	
	2023年5月2日商学部点検評価委員会議事録「議題1.2023年度自己点検・評価シートについて」	
	経済学研究科点検評価委員会の構成員に関する申合せ	
	2023年4月12日経済学研究科委員会議事録「議題2.経済学研究科点検評価委員の選出について」	
	2023年5月10日経済学研究科点検評価委員会議事録「報告及び協議.2023年度自己点検・評価シートについて」	
	情報処理センター点検評価委員会の構成についての申合せ	
	2023年度情報処理センター点検評価委員一覧	
	2023年5月2日情報処理センター点検評価委員会議事録「議題1.2023年度（2022年度分自己点検・評価について）」	
	2022年11月1日全学点検評価委員会資料「自己点検・評価結果に対する対応・改善状況管理シート」	
	2022年7月28日基本問題点検評価委員会資料「2022年度自己点検・評価シート（基準1.2.7.8.9）」	
	2022年7月28日基本問題点検評価委員会資料「2022年度自己点検・評価報告書（基準1.7.8.9）」	
	2022年7月28日基本問題点検評価委員会資料「2022年度自己点検・評価根拠資料一覧（基準1.7.8.9）」	
	2022年7月28日基本問題点検評価委員会資料「2022年度自己点検・評価根拠資料一覧（基準1.7.8.9）ウェブ」	
	2022年7月28日基本問題点検評価委員会資料「2022年度相互評価報告書（基準2）」	
	2022年7月28日基本問題点検評価委員会資料「2022年度相互評価根拠資料一覧（基準2）」	
	2022年8月2日基本問題点検評価委員会資料「2022年度相互評価報告書（基準2）修正版」	
	2022年8月2日基本問題点検評価委員会資料「2022年度自己点検・評価報告書（基準1.7.8.9）修正版」	
	2022年1月10日「大学院前期課程3つのポリシー案」	
	2022年1月10日「大学院後期課程3つのポリシー案」	
	2022年1月10日「大学院の3つの方針の策定に関する基本的な考え方」	
	2023～2024年度の情報倫理テスト受講状況	
	情報倫理テキスト（「INFOSS情報倫理2024」）	
	情報倫理テスト（「INFOSS情報倫理2024修了テスト」）	
	専任教員宛受講案内「2024年度情報倫理コースの受講について」	
	専任教員Moodleコース画面「2024年度情報倫理（専任教員用）」	
	2024年5月24日教員宛メール文書「情報倫理テストの受講につきまして」	
	4 教育課程・学習成果	2022年6月2日大学院委員会資料「大学院改革の進捗状況と自己点検・評価活動について」
		2023年度西南学院大学大学院在学学生アンケート
2023年度西南学院大学大学院修了生アンケート		
2024年4月26日大学院委員会資料「2023年度西南学院大学大学院在学学生、修了生アンケート結果について」		
2024年4月26日大学院委員会議事録「2023年度在学学生、修了生アンケート結果について」		
学生の履修登録状況（過去3年間）		
卒業延期者のうち、履修上限単位数（4年次）を超えている学生数（過去3年間）		
SAINSポートフォリオDP観点別評価結果確認画面		
西南学院大学シラバス「基礎演習(1)」		
西南学院大学シラバス「基礎演習(2)」		
西南学院大学シラバス「基礎演習(3)」		
西南学院大学シラバス「基礎演習(4)」		
2024年1月25日大学院合同FD委員会議事録「GPAデータについて」		
2024年1月25日大学院合同FD委員会資料「GPA一覧_博士前期課程_2021-2023年度前期」		

	2024年1月25日大学院合同FD委員会資料「GPA一覧_博士後期課程_2021-2023年度前期」
	2024年6月22日大学院FD委員会議事録「アセスメントポリシーの運用について」
	2024年6月22日大学院FD委員会資料「アセスメントポリシーの運用について」
6 教員・教員組織	2024年7月23日教学マネジメント委員会資料「2024年度教学マネジメントに係る検討事項及び検討スケジュール」
	西南学院大学非常勤講師就業規則
	2024年3月6日2023年度第2回学生・教職員FD推進部会記録
	2024年3月6日学生・教職員FD推進部会資料「学修に関するアンケート結果（授業評価結果）の活用について」
	2024年度第1回西南フォーラムの実施について
	2024年6月11日研究マネジメント委員会資料「研究業績の評価指標について」
	2024年6月11日研究マネジメント委員会議事録「研究業績の評価指標について」
	2024年7月23日教学マネジメント委員会記録「教育活動の活性化に向けた取り組みについて」
	2024年7月23日教学マネジメント委員会資料「教育活動の活性化に向けた取り組みについて」
	2024年9月17日教学マネジメント委員会記録「2024年度「教育活動に関するアンケート」の実施について」
	2024年9月17日教学マネジメント委員会資料「2024年度「教育活動に関するアンケート」の実施について」
	2023年度リサーチマップへの研究業績の登録依頼文書
	西南学院大学学術研究所報第72号
	西南学院大学大学院に関する会議規程
7 学生支援	2023年11月9日開催「はじめて大学で学ぶ人へのやさしい教え方」
	2024年9月4日ラーニングサポートセンター運営委員会資料「2024年度ラーニングサポートセンター主催イベントについて」
	第1回西南フォーラム（2023年度）の実施について
	2023年9月5日全学点検評価委員会議事録「2023年度自己点検・評価シートについて」「2023年度自己点検・評価報告書について」
8 教育研究等環境	2011年9月22日常任理事会議事録「大学キャンパスの施設整備長期計画の見直しについて」
	2011年9月22日常任理事会資料「大学キャンパスの施設整備長期計画の見直しについて（案）」
	2011年10月4日大学総合計画委員会議事録「大学キャンパスの施設整備長期計画の見直しについて」
	2011年10月18日部長会議議事録「大学キャンパスの施設整備長期計画の見直しについて」
	2011年10月18日部長会議資料「大学キャンパスの施設整備長期計画の見直しについて（案）」
	2012年3月2日常任理事会資料「キャンパスグランドデザイン検討経過（2011年10月～2012年3月）」
	2011年11月17日常任理事会資料「キャンパスグランドデザインオープンハウス及び教職員説明会について」
	2012年1月10日部長会議資料「オープンハウス及び説明会の結果報告（速報）」
	2012年1月31日大学総合計画委員会議事録「大学キャンパスグランドデザイン（最終案）について」
	2012年2月21日部長会議議事録「大学キャンパスグランドデザイン（最終案）について」
	2012年2月23日常任理事会議事録「大学キャンパスグランドデザイン（最終案）について」
	2012年3月15日定期評議員会議事録「大学キャンパスグランドデザイン（最終案）について」
	2012年3月15日定期理事会議事録「大学キャンパスグランドデザイン（最終案）について」
	2012年3月12日連合教授会議事録「大学キャンパスグランドデザインについて」
	2015年10月21日全学点検評価委員会幹会議事録「留意すべき事項における大学で定めるべき方針について」
	2015年10月21日全学点検評価委員会幹会資料「留意すべき事項における大学で定めるべき方針について」
	2015年10月21日全学点検評価委員会幹会資料「留意すべき事項における大学で定めるべき方針等の整備状況」
	2016年1月25日基本問題点検評価委員会議事録「大学で定めるべき方針について」
	2016年1月25日基本問題点検評価委員会資料「大学で定めるべき方針について」

	2016年3月17日全学点検評価委員会幹事会議事録「認証評価の事前準備について(進捗状況報告)」
	2016年3月17日全学点検評価委員会幹事会資料「大学で定めるべき方針の整備状況」
	2023年度図書等報告書
	2024年度雑誌統計
	2024年度オンライン契約リスト_JUSTICE
	2023年度分類別受入冊数統計
	2024年度所蔵統計リスト(分類)
	学術情報基盤実態調査_他大学との蔵書数の比較表
	学術情報基盤実態調査_規模別大学一覧表
	学術情報基盤実態調査_回答(本学)
	西南学院大学図書館図書・雑誌管理規程
	2023年度研究倫理・コンプライアンス研修実施状況(教職員)
	2023年度研究倫理・コンプライアンス研修実施状況(大学院生)
	2023年度研究倫理・コンプライアンス研修資料
	2024年度研究倫理・コンプライアンス研修資料
	研究倫理審査実施要領(審査委員配付)
	研究倫理審査自己判断チェックシート
	研究倫理審査申請書
	研究倫理審査研究計画書
	2023年度研究倫理審査実施一覧
	2023年4月18日研究マネジメント委員会資料「2023年度研究倫理・コンプライアンス研修、および啓発活動について」
	2023年4月18日研究マネジメント委員会議事録「2023年度研究倫理・コンプライアンス研修、および啓発活動について」
	2024年1月23日研究マネジメント委員会資料「2024年度研究不正防止計画について」
	2024年1月23日研究マネジメント委員会議事録「2024年度研究不正防止計画について」
	2024年4月16日研究マネジメント委員会資料「2023年度研究不正防止計画の実施状況」
	2024年4月16日研究マネジメント委員会議事録「2023年度研究不正防止計画の実施状況について」
	2024年2月20日研究マネジメント委員会資料「自己点検・評価結果に対する対応・改善状況管理シート」
	2024年2月20日研究マネジメント委員会議事録「自己点検・評価結果に対する対応・改善状況管理シートの進捗状況について」
	学生宛案内文書パスワード取得及び情報倫理受講案内(2024年度)
	学生Moodleコース画面「2024年度情報倫理(パスワード登録)」
	2024年5月7日学生宛メール文書「情報倫理未受験の方へ」
	2024年度「データリテラシー」シラバス
	職員宛受講案内文書「パスワード登録された職員の方へ」
	職員Moodleコース画面「採用時パスワード登録」
	2023年10月4日職員宛メール文書「情報倫理の再受講について」
	2022年3月15日全学点検評価委員会資料「2020年度自己点検・評価結果に対する対応・改善状況」
	西南学院大学2023年度自己点検・評価実施要領
9 社会連携・社会貢献	西南学院大学西南子どもプラザ組織体制
	2024年度学校法人西南学院西南子どもプラザ専門コンシェルジュ(臨時職員)募集要項
	子育て支援コンシェルジュ業務月報(令和6年度8月分)
	2024年6月17日西南子どもプラザ運営委員会資料「2024年度西南子どもプラザ事業について(案)」
	2024年度ボランティアガイドブック
	海外ボランティア・ワークキャンプINフィリピン報告書(2024.2.22-3.01)
	九州北部豪雨災害ボランティア(プレーパーク2023年度実施分)参加者事後アンケート
10 大学運営・財務 (1) 大学運営	学長行き意見箱回収一覧(2023年度)
	2023年6月21日消耗品発注依頼書(ホワイトボードイレーザー)
	2023年7月5日消耗品発注依頼書(ホワイトボードイレーザー)

	2023 年度役職者アセスメント実施要領
	【実施実績】 決算説明会 (2021 年度～2023 年度)
	【実施実績】 大学改革フォーラム、大学改革ミニフォーラム、西南フォーラム (2021 年度～2023 年度)
	【実施実績】 ファカルティ・リトリート (2021 年度～2023 年度)
	【実施実績】 自己点検・評価及び認証評価に関する教職員向け研修会 (2022 年度)
	【実施実績】 職員研修 (2021 年度～2023 年度)
	2020 年度決算説明会 (大学) 案内画面
	2022 年度決算説明会 (大学) 案内画面
	2021 年 12 月 7 日教育・研究推進機構運営委員会資料「第 26 回大学改革フォーラム実施報告」
	2022 年 9 月 20 日教育・研究推進機構運営委員会資料「2022 年度大学改革ミニフォーラム実施報告」
	2022 年 12 月 6 日教育・研究推進機構運営委員会資料「第 27 回大学改革フォーラム実施報告」
	2024 年 1 月 30 日教学マネジメント委員会資料「第 1 回西南フォーラム実施報告」
	2024 年 1 月 30 日教学マネジメント委員会資料「第 2 回西南フォーラム実施報告」
	2021 年度 (第 51 回) ファカルティ・リトリート (ご案内)
	2023 年度 (第 53 回) ファカルティ・リトリート (ご案内)
	2022 年度自己点検・評価及び認証評価に関する教職員向け研修会案内画面
	職員研修ガイド 2021
	職員研修ガイド 2023
その他	学長プレゼンテーション資料 (西南学院大学)
	カリキュラムツリー_博士前期課程
	カリキュラムツリー_博士後期課程
	2023 年度大学院生の論文の発表数
	2023 年度の大学院生の論文の発表数 (一覧)
	2023 年度学修ポートフォリオ運用状況について
	2023 年度自己点検・評価シート (基準 4 から 6) _経済学部
	外国語学部_2024 年度教学 IR 定型レポート
	外国語学部_2024 年度教学 IR 定型レポート_viz
	経済学部_2024 年度教学 IR 定型レポート
	経済学部_2024 年度教学 IR 定型レポート_viz
	経済学科コア科目_2024 年度教学 IR 定型レポート_viz
	国際経済学科コア科目_2024 年度教学 IR 定型レポート_viz
	子どもプラザ事業運營業務委託契約書 (頭書)
	子どもプラザ事業運營業務委託仕様書
	2024 年 10 月 7 日第 17 回福岡市子どもプラザ「全市スタッフミーティング」開催のご案内
	2024 年 10 月 7 日第 17 回福岡市子どもプラザ「全市スタッフミーティング」次第
	質問事項に対する回答の一部訂正について

西南学院大学提出資料一覧（意見申立）

	資料の名称
1 理念・目的	2024年10月9日大学院委員会資料「西南学院大学大学院学則 改正(案)」
	2024年10月9日大学院委員会議事録「大学院学則第2条の目的について」
	2024年12月5日定期理事会議事録「西南学院大学大学院学則」改正案」
	2024年12月5日定期理事会資料「西南学院大学大学院学則」改正案」
	私立大学等の学長決定及び公私立大学等の学則変更等の届出等の提出フォーム(令和6年度～)(2024年12月26日送信分)
	西南学院大学に対する大学評価(認証評価)結果
4 教育課程・学習成果	①第12分科会:大学評価結果(分科会案)(西南学院大学)_回答及び見解を記入したもの
	01点検・評価報告書(西南学院大学)
	2024年4月23日教学マネジメント委員会資料「教学事項の内部質保証サイクルについて」
	2024年7月23日教学マネジメント委員会資料「教学IR 定型レポートの活用について」
その他	西南学院大学 2024年度自己点検・評価実施要領_20250228
	20241226【F140310110703】西南学院大学大学院(2・ア)_20250228